

目 次

1. マグネット.....	2
(1) マグネットのひな形を開く	2
(2) マグネットのひな形をリムーバブルディスクに保存する	8
(3) 画像を挿入する.....	14
(4) 文字列の折り返しを設定する	20
(5) 画像を移動する.....	22
(6) 画像の大きさを変更する	24
(7) 画像をコピーする.....	26
(8) PDF 形式で保存する.....	32
(9) 黒枠のガイドを消す	38
2. ストラップ.....	42
(1) ストラップの作成準備をする	42
(2) 画像をトリミングする	45
(3) ストラップの印刷	56



マグネットにチャレンジしてみよう！



ウメさん「先生。この前、孫と買い物に行ったの。
冷蔵庫につける、かわいいマグネットを
楽しそうに探してたわ。」

くじら先生「お孫さんと買い物ですか～。いいですね。
ウメさん、パソコンでマグネットができるんですよ。」

ウメさん「孫にプレゼントしたいけど。難しそうだわね。」

くじら先生「大丈夫ですよ。マグネットのひな形を用意していますので、イラストや
写真を入れるだけで簡単にできます。」

ウメさん「孫がよろこぶわ。」

くじら先生「はい。では、さっそくお孫さんにプレゼントするマグネットを作りまし
ょう！」

【完成例】



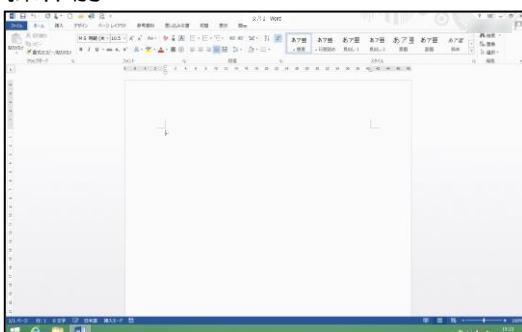
1. マグネット

(1) マグネットのひな形を開く

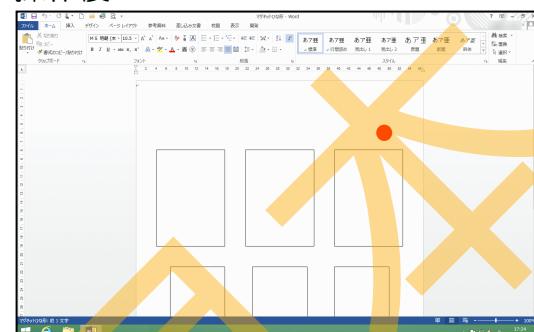
マグネットを作成するために、まずはマグネットのひな形をドキュメントから開きましょう。

◆ドキュメントからマグネットのひな形を開く方法をマスターしましょう。

操作前



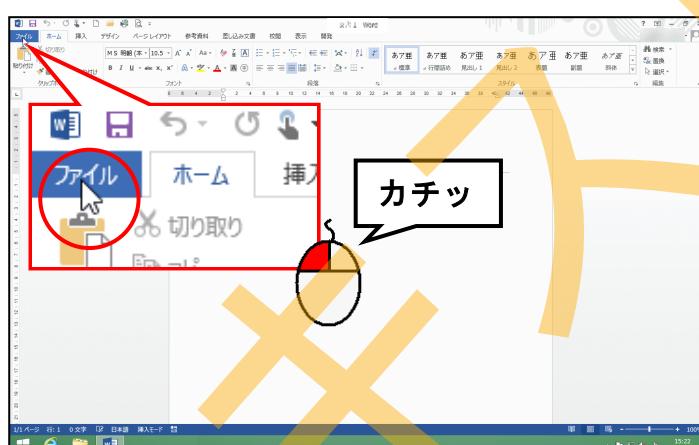
操作後



注意!

操作は下からです！

ワード画面を開き、[ファイル] タブにポイントし、クリックします。

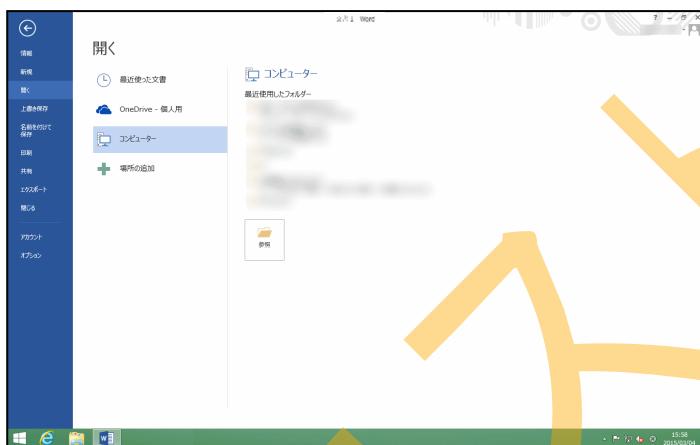


●「開く」が表示されていることを確認しましょう。

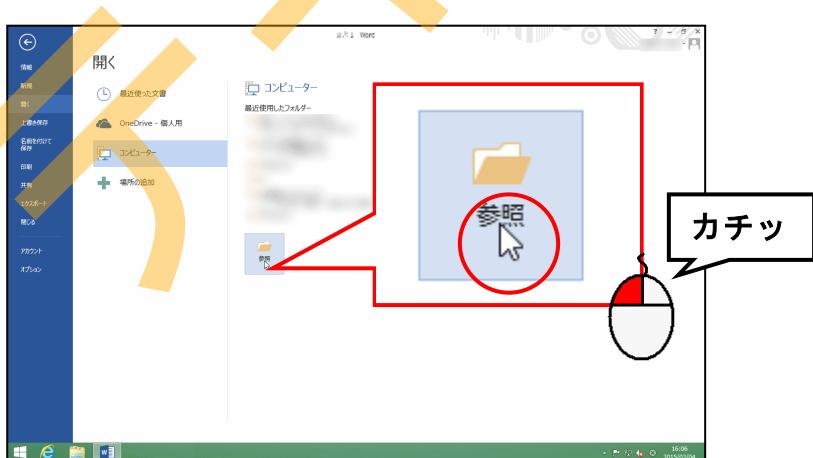
「開く」が表示されていない方は、画面左で「開く」をクリックしておきましょう。

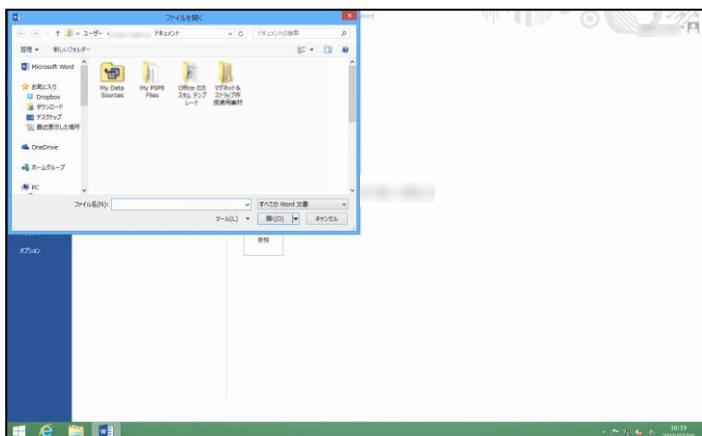


[コンピューター] にポイントし、クリックします。



「参照」にポイントし、クリックします。



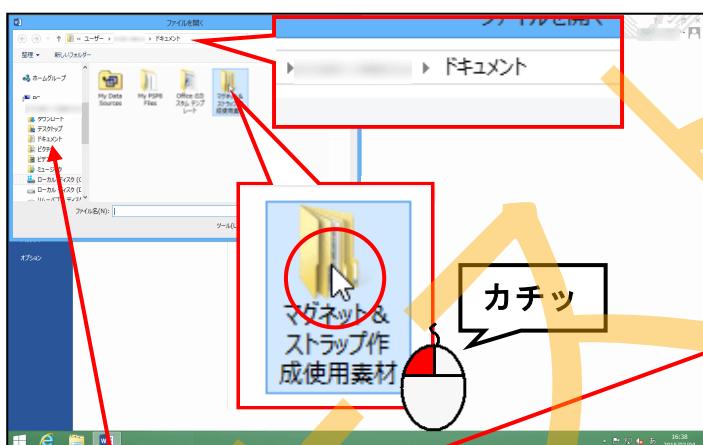


● 「参照」をクリックすると、[ファイルを開く] ダイアログボックスが表示されます。

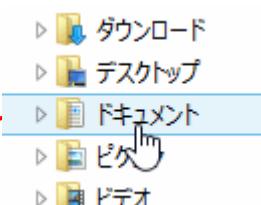
● お使いのパソコンによって、[ファイルを開く] ダイアログボックス内のファイルやフォルダーの表示方法が左の図と違う場合があります。



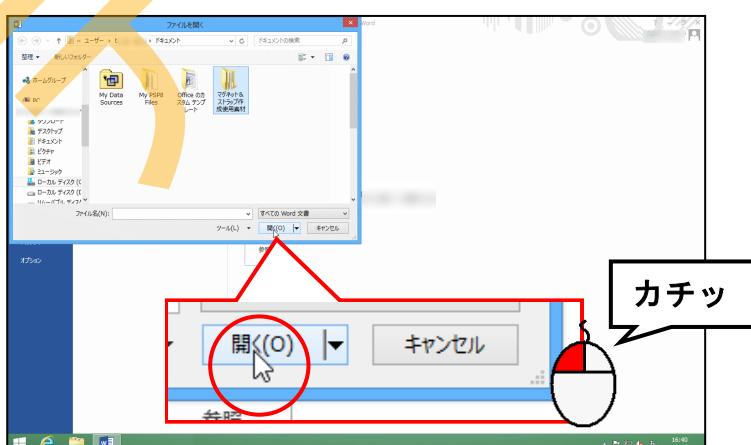
[ファイルの場所] に「ドキュメント」が表示されていることを確認して、[マグネット&ストラップ作成使用素材] フォルダーにポイントし、クリックします。

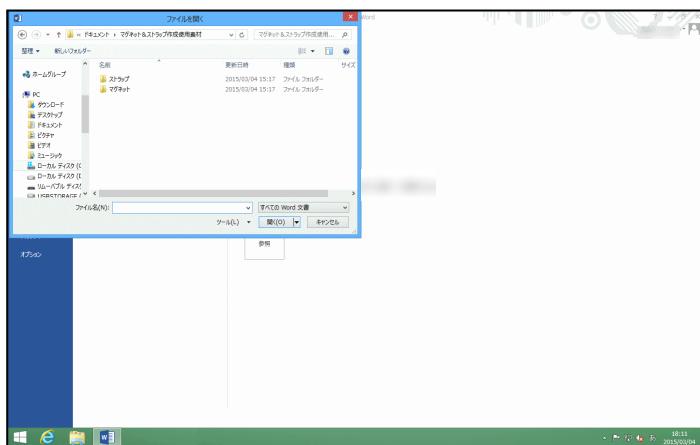


● 「ドキュメント」が表示されていない場合は、画面の左側の「ドキュメント」をクリックしましょう。

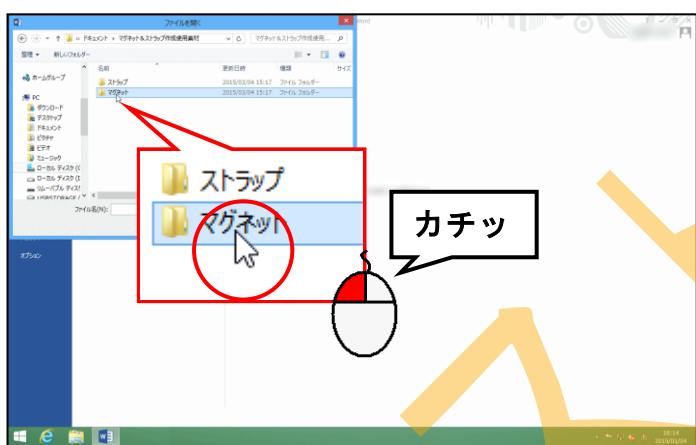


[開く(0)] ボタンにポイントし、クリックします。

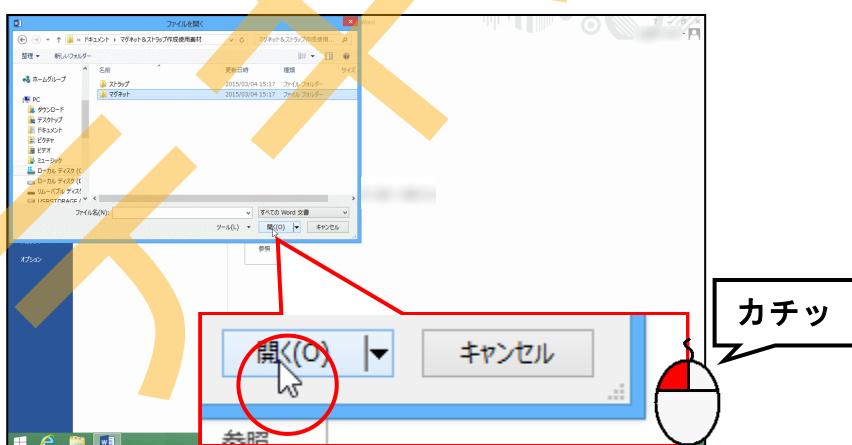


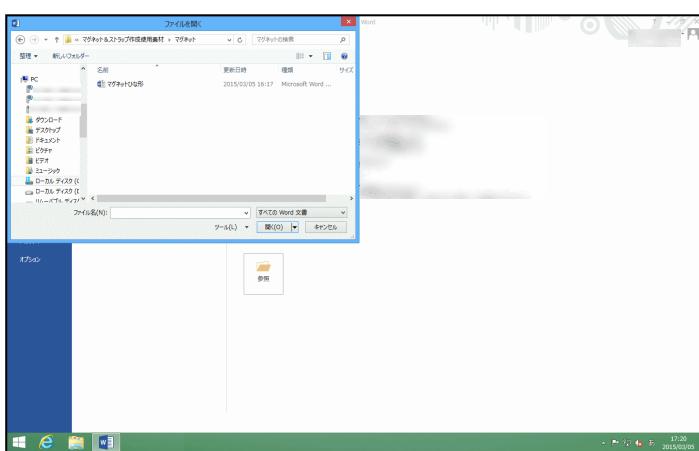


[マグネット] フォルダーにポイントし、クリックします。



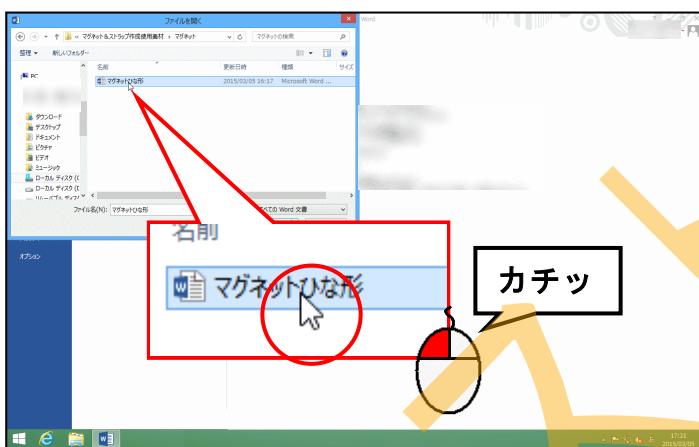
[開く(0)] ボタンにポイントし、クリックします。





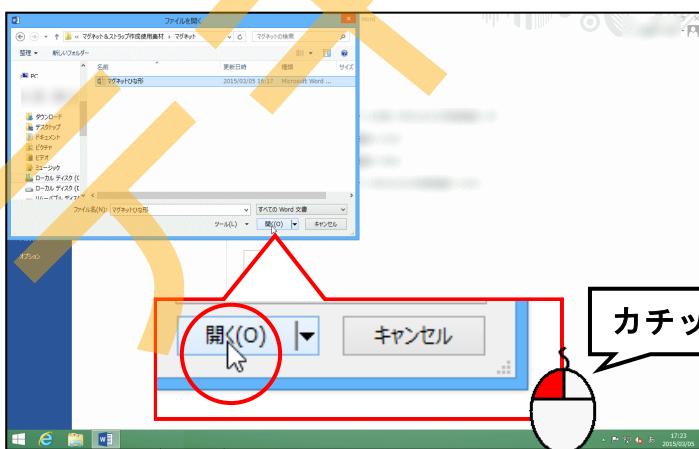
本

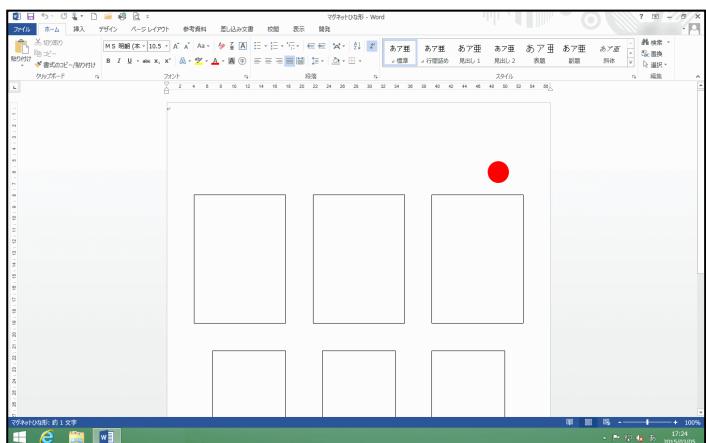
マグネットひな形」にポイントし、クリックします。



目

[開く(0)] ボタンにポイントし、クリックします。

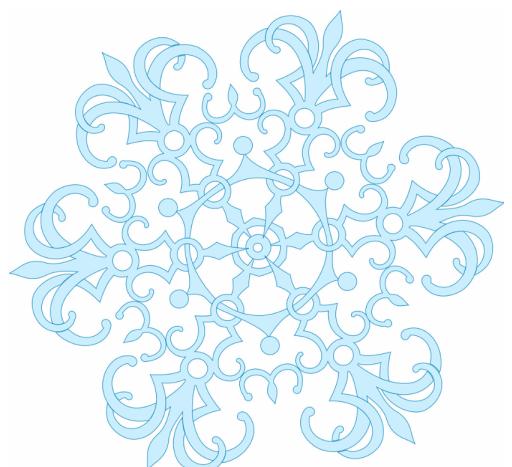
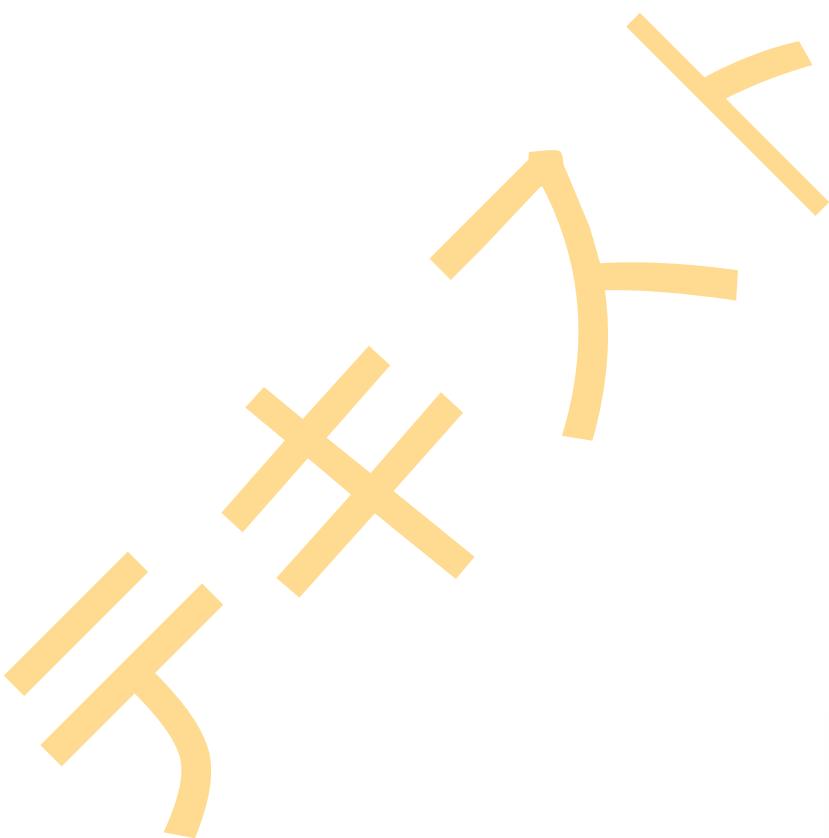




- [開く(0)] ボタンをクリックすると、マグネットのひな形が画面上に表示されます。

注意!

- ひな形の大きさの変更や移動を行わないようにしましょう。印刷時に、マグネットの型とずれてしまします。

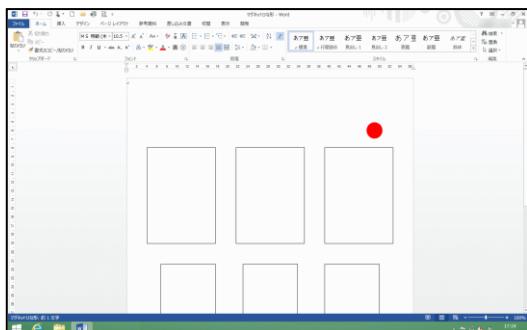


(2) マグネットのひな形をリムーバブルディスクに保存する

画面上に表示されたマグネットのひな形をリムーバブルディスクに保存しましょう。

◆マグネットのひな形をリムーバブルディスクに保存する方法をマスターしましょう。

操作前



操作後

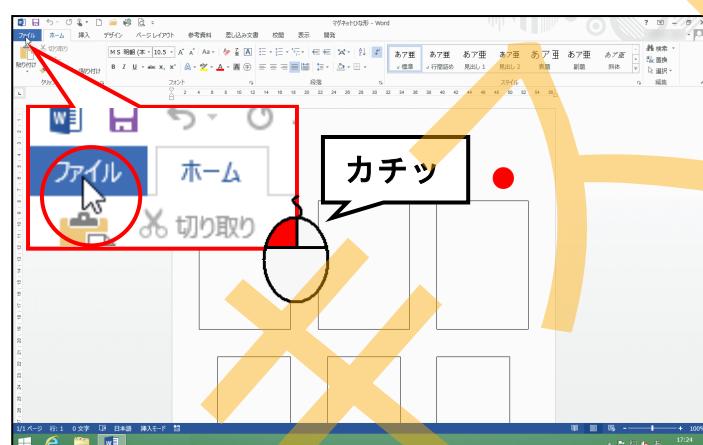


※操作に入る前に、リムーバブルディスクをパソコンに差し込んでください。

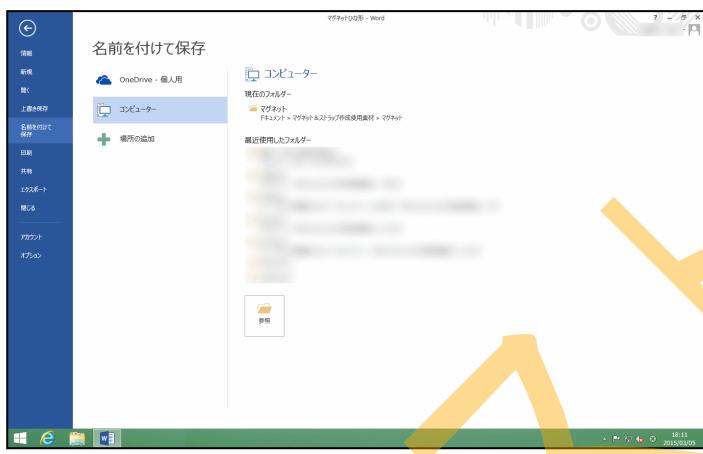


操作は下からです！

[ファイル] タブにポイントし、クリックします。

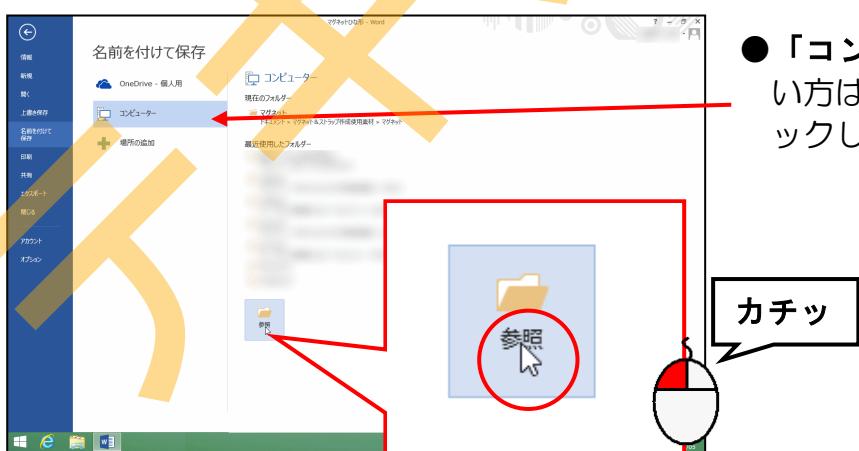


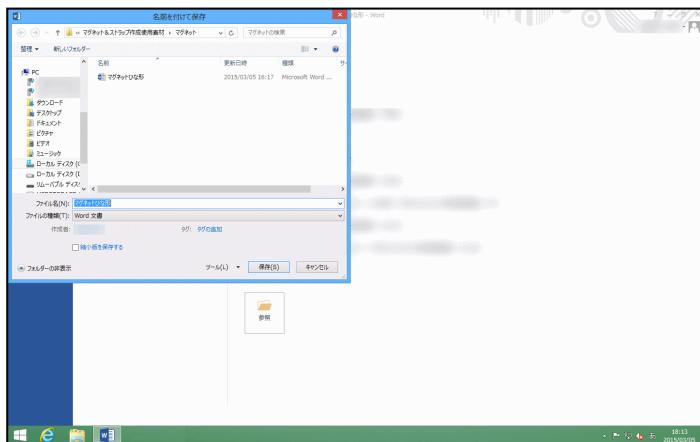
[名前を付けて保存] にポイントし、クリックします。



[名前を付けて保存] の下が「コンピューター」になっていることを確認して、「参照」にポイントし、クリックします。

● 「コンピューター」になっていない方は、「コンピューター」をクリックしてから操作しましょう。

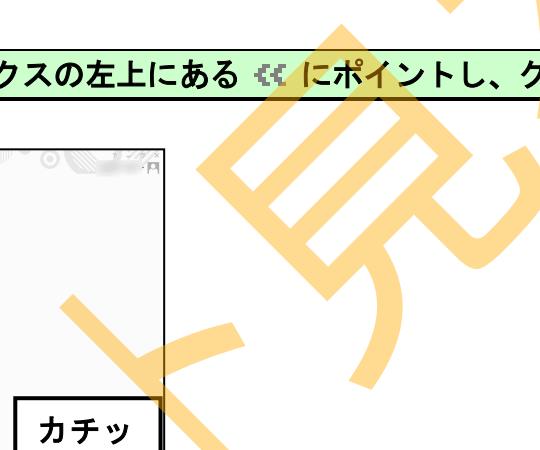
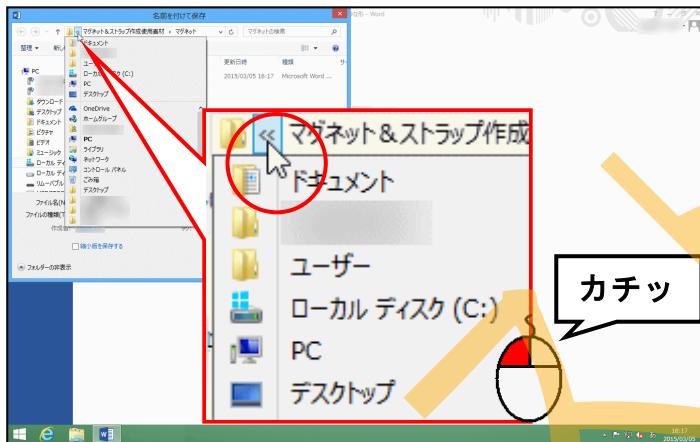




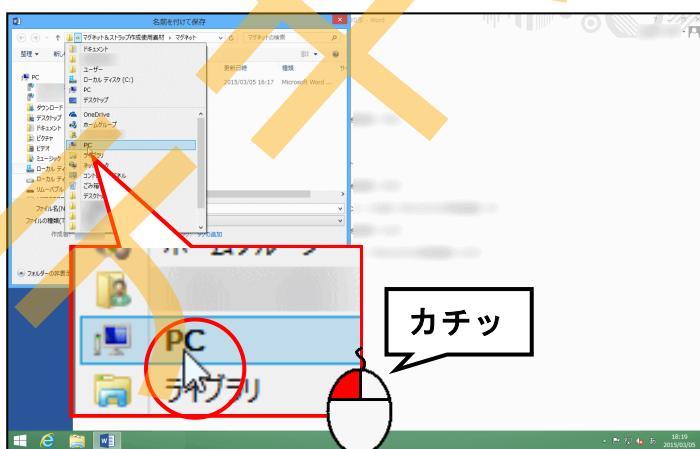
●お使いのパソコンによって、[名前を付けて保存] ダイアログボックス内のファイルやフォルダーの表示方法が左の図と違う場合があります。

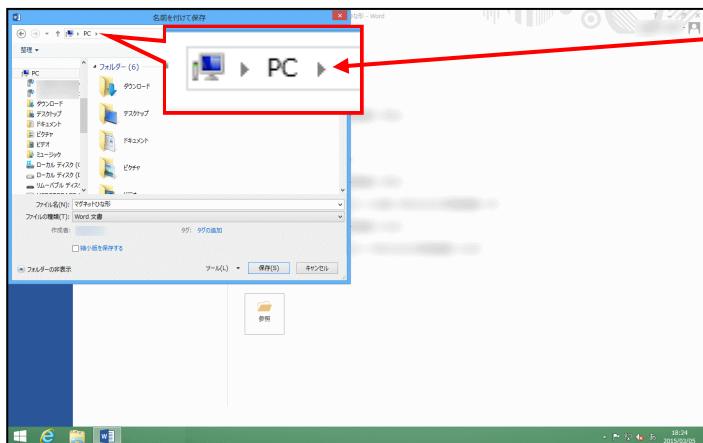


[名前を付けて保存] ダイアログボックスの左上にある <> にポイントし、クリックします。

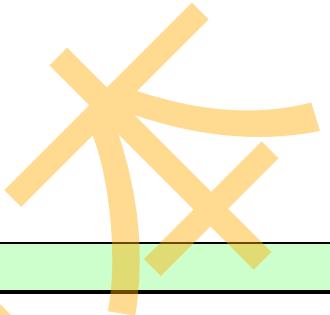


表示された一覧から「PC」にポイントし、クリックします。

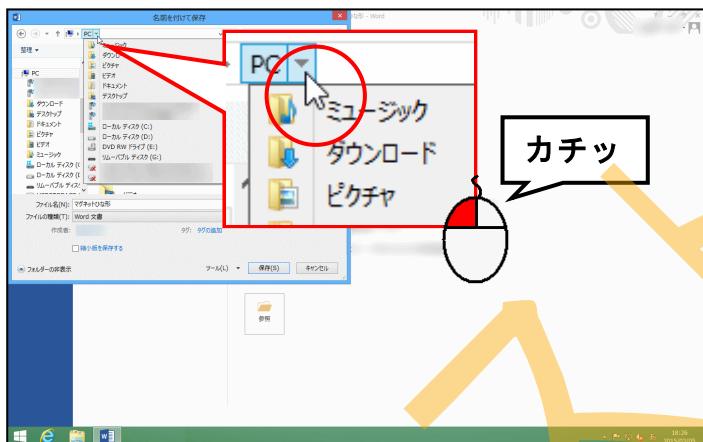




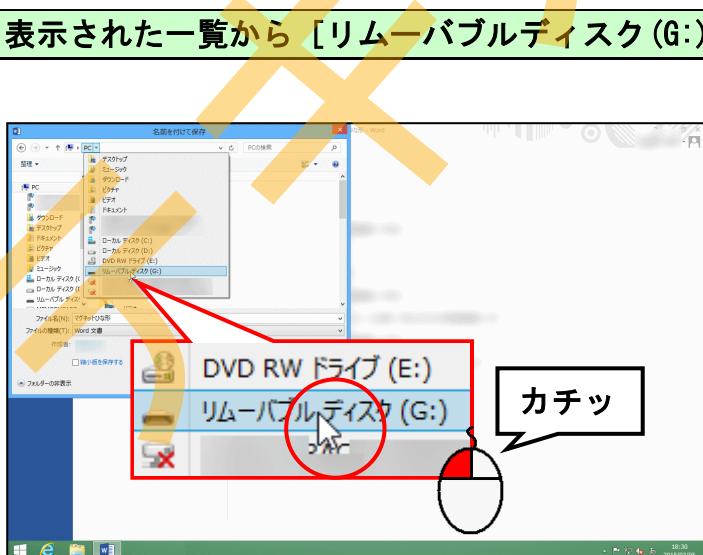
● 「PC」をクリックすると、[保存先] ボックスに「PC」が表示されます。



「PC」の右にある ▾ にポイントし、クリックします。

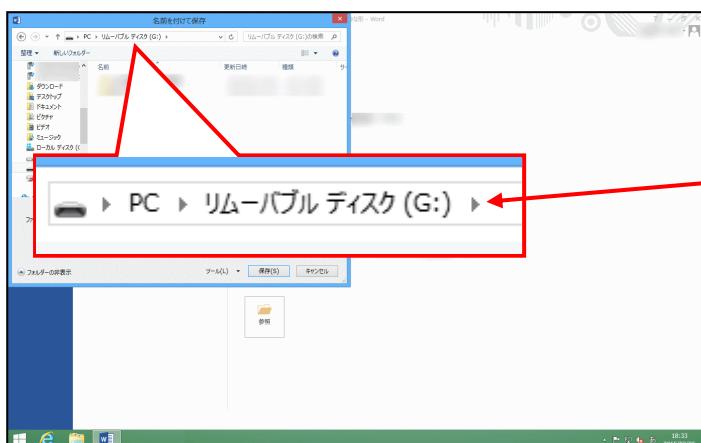


● 「PC」の右にある ▾ は、クリックした時点で、左のように ▼ に変わります。



● お使いのパソコンによって、リムーバブルディスクの後ろが(G:)とは限りません。

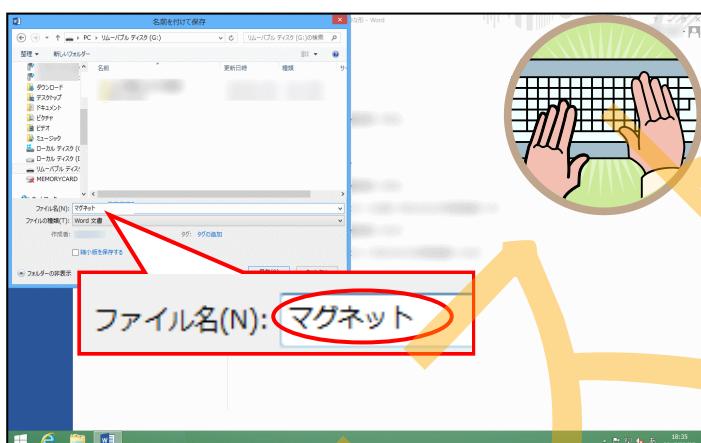




● [リムーバブルディスク (G:)] をクリックすると、[保存先] ボックスに [リムーバブルディスク (G:)] が表示されます。

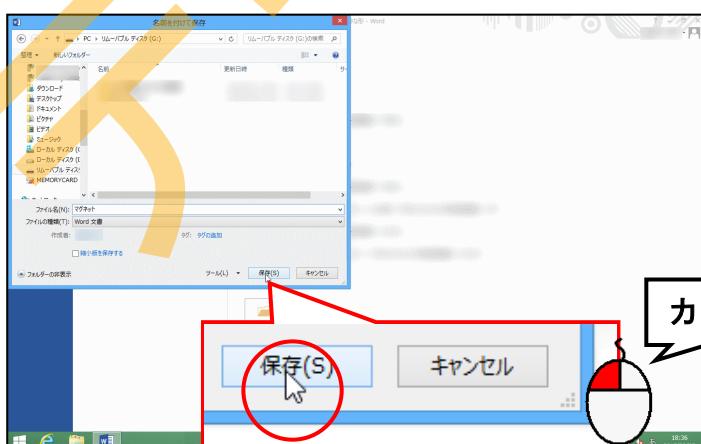


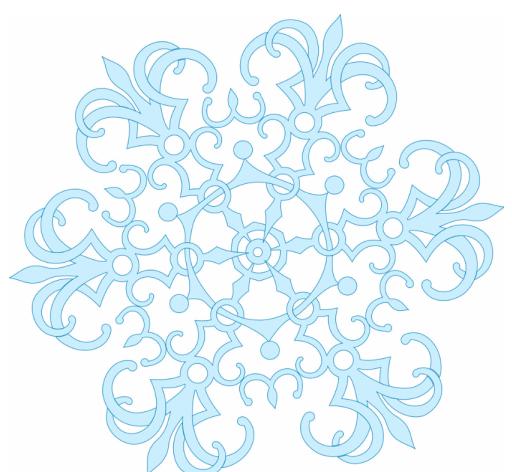
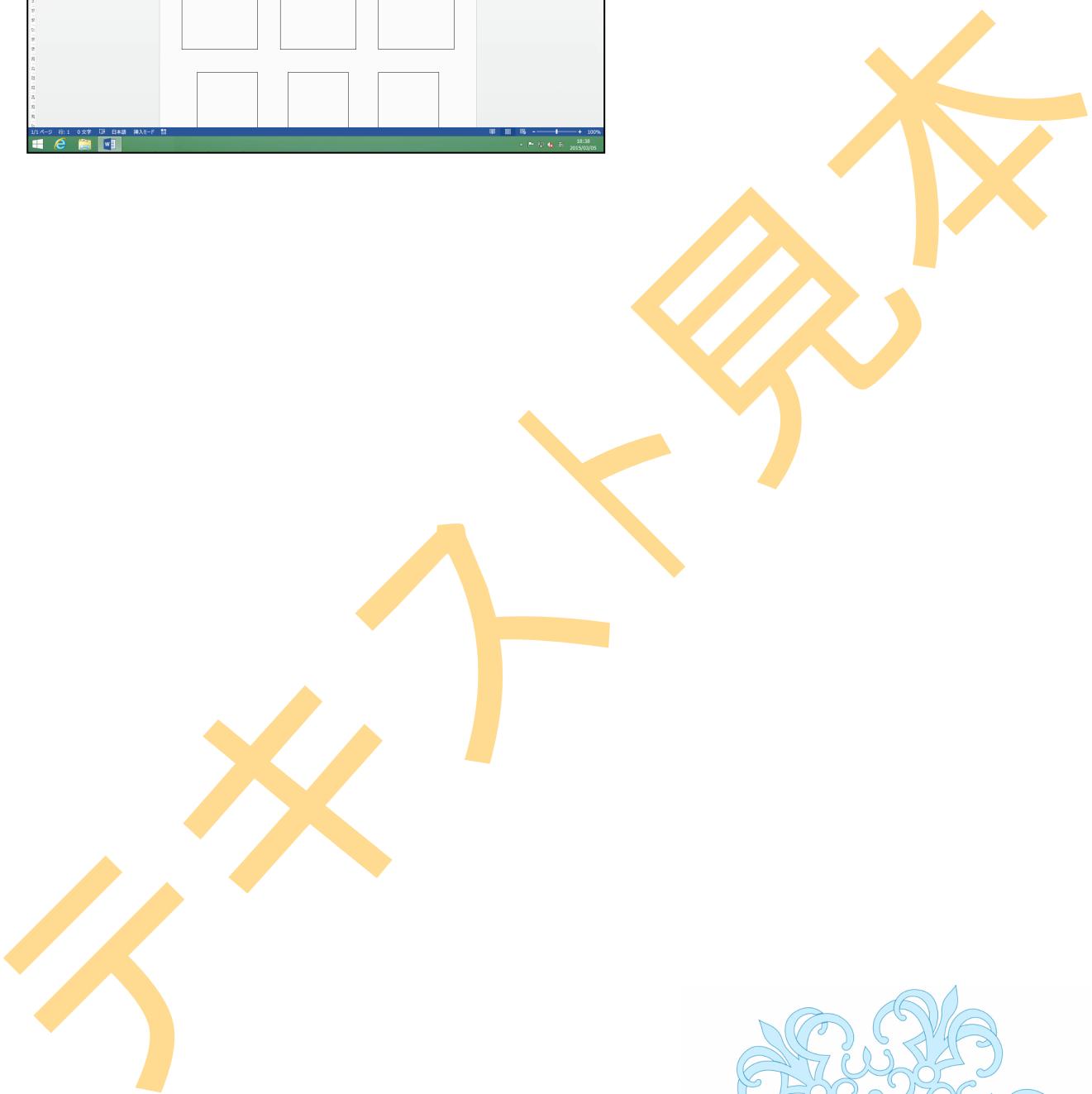
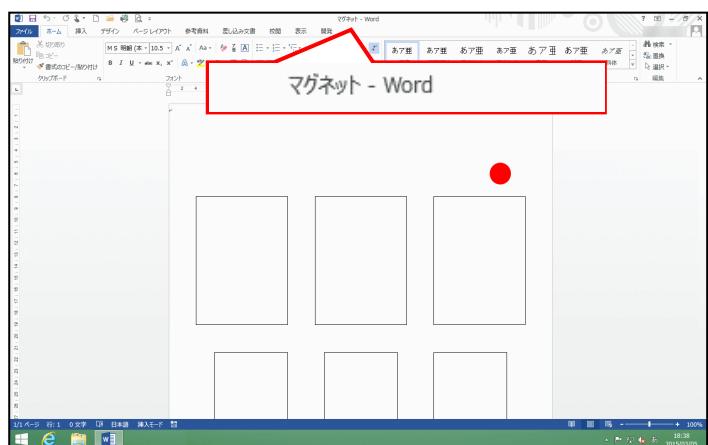
[ファイル名(N):] ボックスを「マグネット」に変更します。



● [ファイル名(N):] ボックスに表示されている「マグネットひな形」を削除して、「マグネット」を入力しましょう。

[保存(S)] ボタンにポイントし、クリックします。





(3) 画像を挿入する

注意!

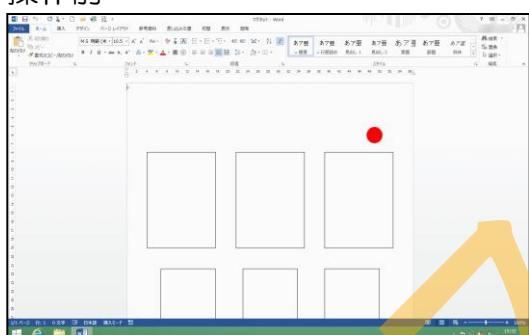
インターネットや本などから取った写真やイラスト、言葉などには著作権があります！

インターネットや本などから取った写真やイラストで、皆さんのが作成した成果物を業者などに依頼し、それを購入すると、業者側の責任はもちろん、依頼した皆さんも責任に問われることがありますので、著作権法には、十分に注意しましょう。
家庭内で仕事以外の目的で使用するためにご自分で作成、印刷するのであれば（私的使用のため）、著作物は自由に使えます。

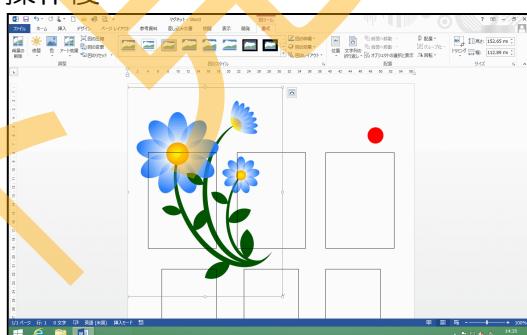


◆マグネットのひな形に画像を挿入する方法をマスターしましょう。

操作前



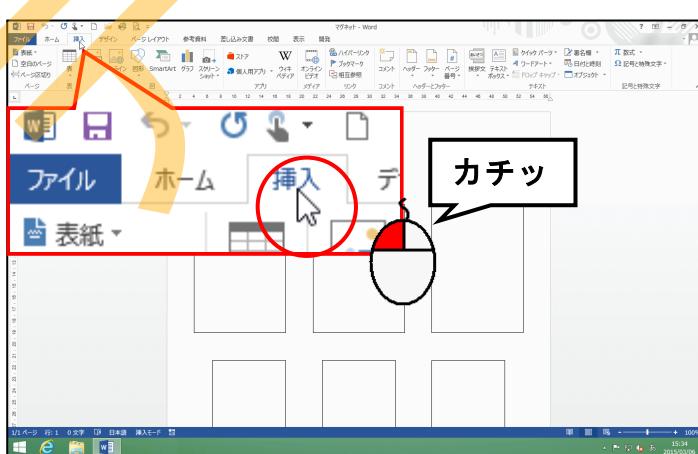
操作後



注意!

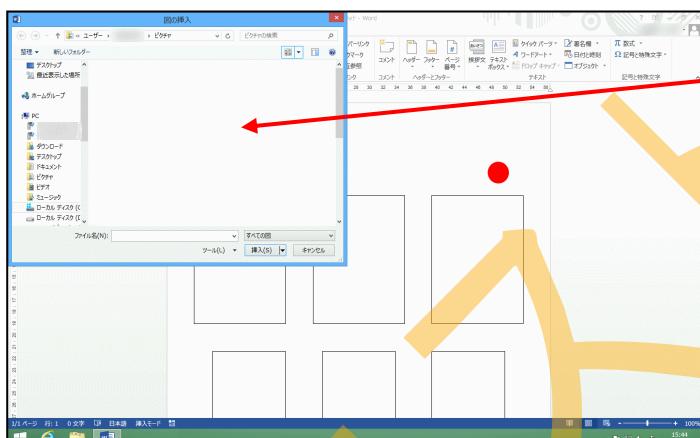
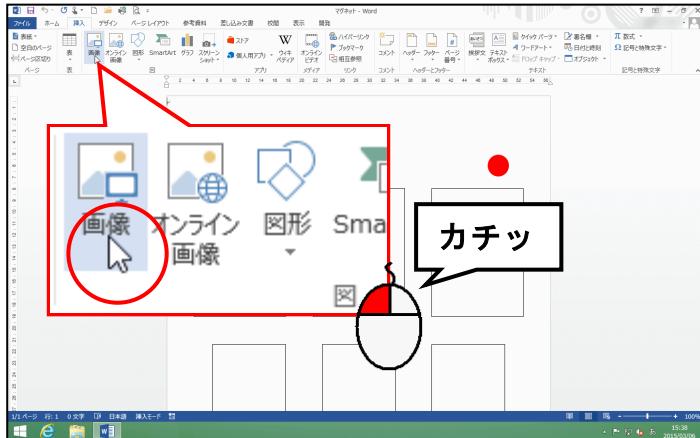
操作は下からです！

[挿入] タブにポイントし、クリックします。



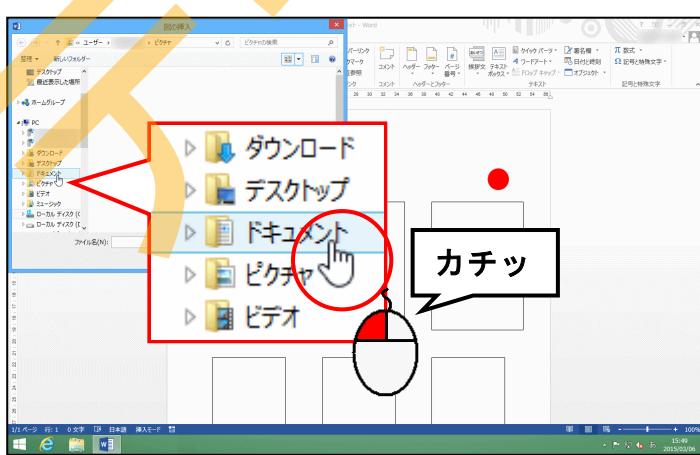
●挿入する画像は、画素数が少ない場合、きれいに印刷されない場合があります。詳しくはスタッフにお尋ねください。

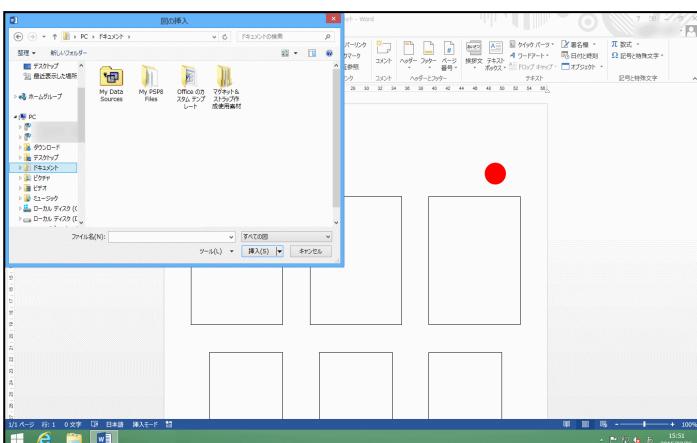
[図] グループにある [画像] ボタンにポイントし、クリックします。



● [画像] ボタンをクリックすると、左のように挿入する画像のある場所を指定するための [図の挿入] ダイアログボックスが表示されます。

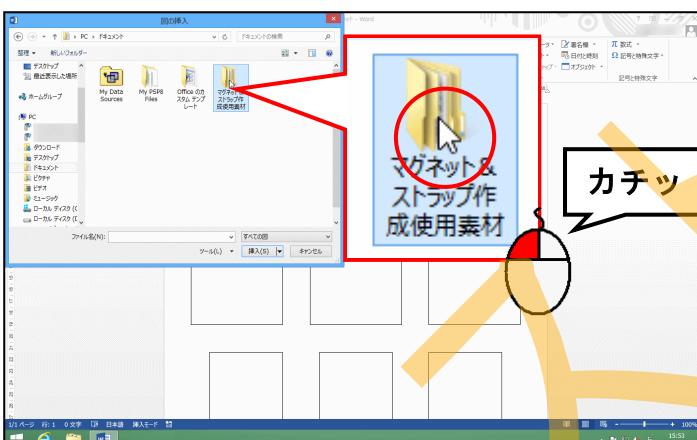
「ドキュメント」にポイントし、クリックします。





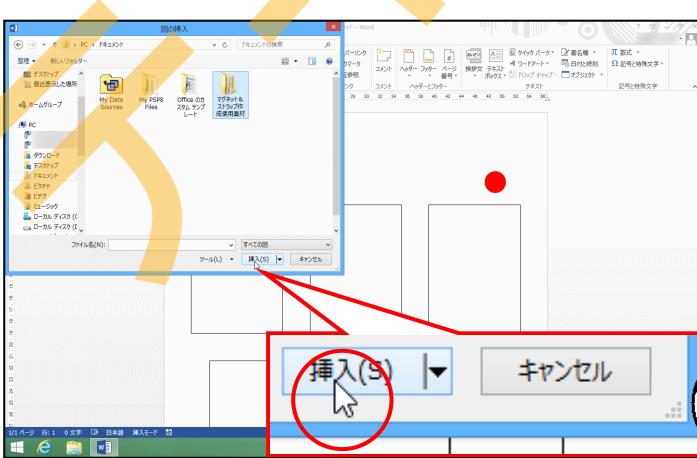
本

[マグネット&ストラップ作成使用素材] フォルダーにポイントし、クリックします。

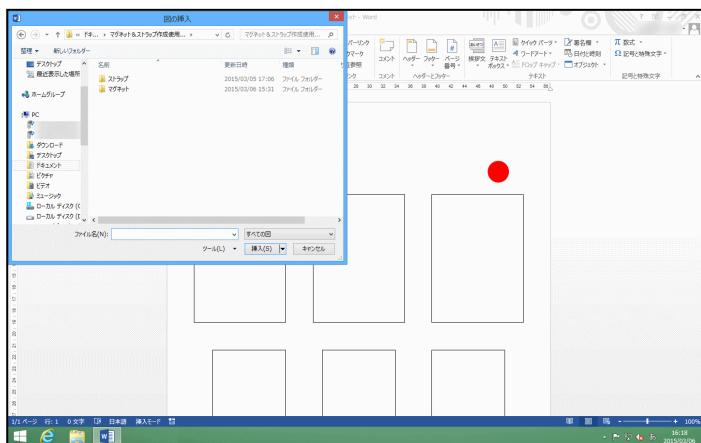


印

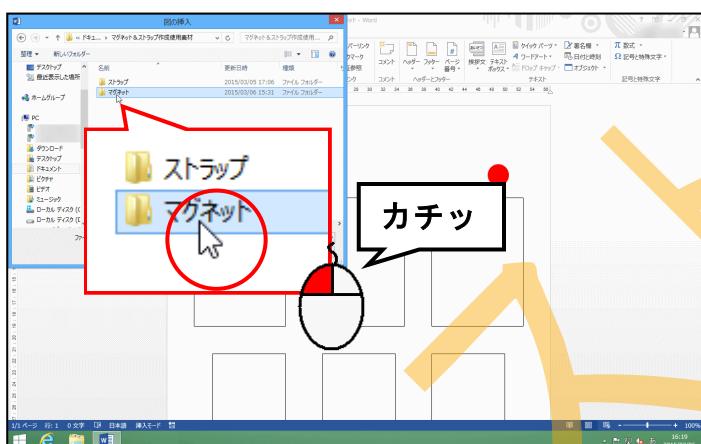
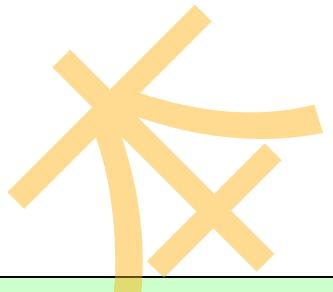
[挿入(S)] ボタンにポイントし、クリックします。



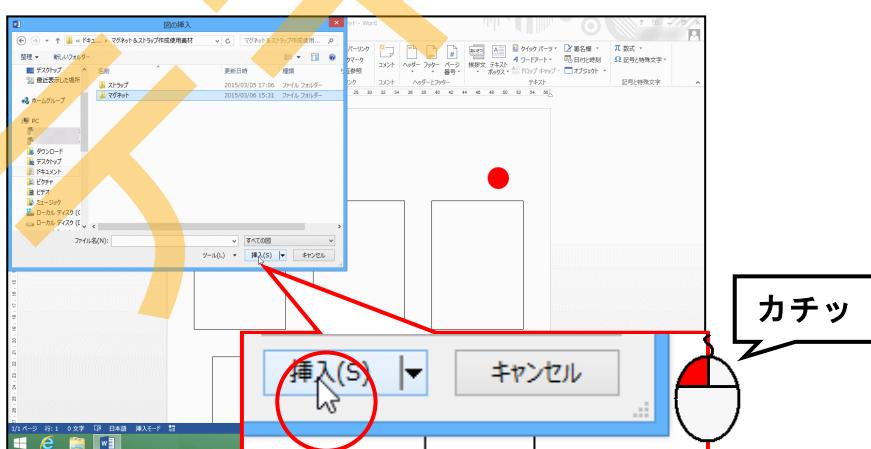
カチッ

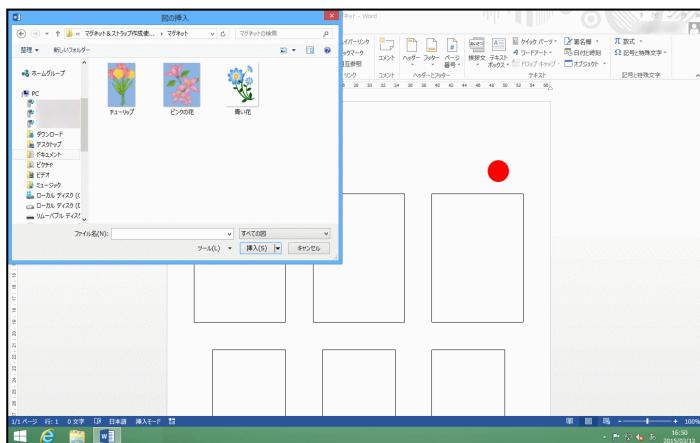


[マグネット] フォルダーにポイントし、クリックします。



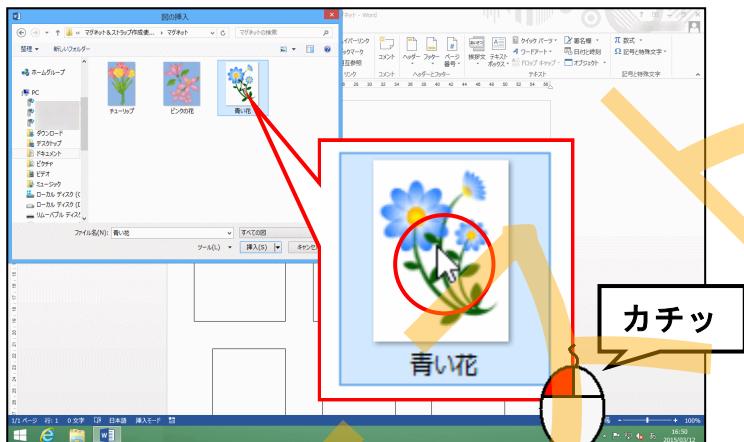
[挿入(S)] ボタンにポイントし、クリックします。



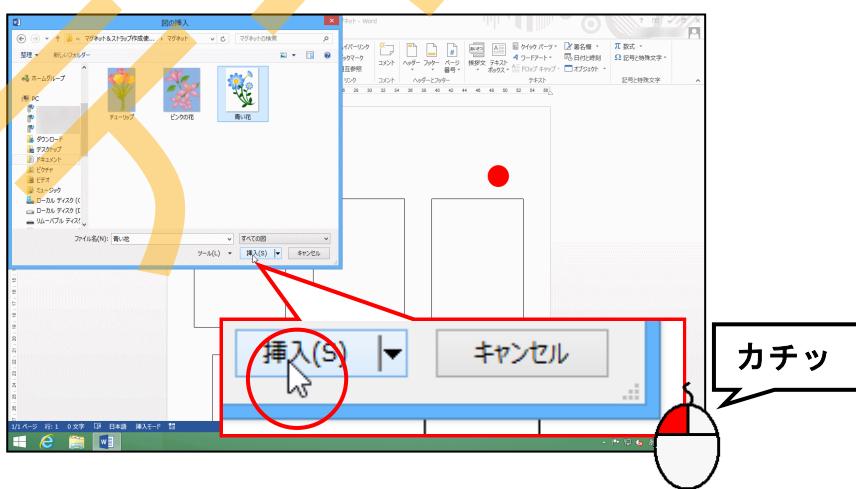


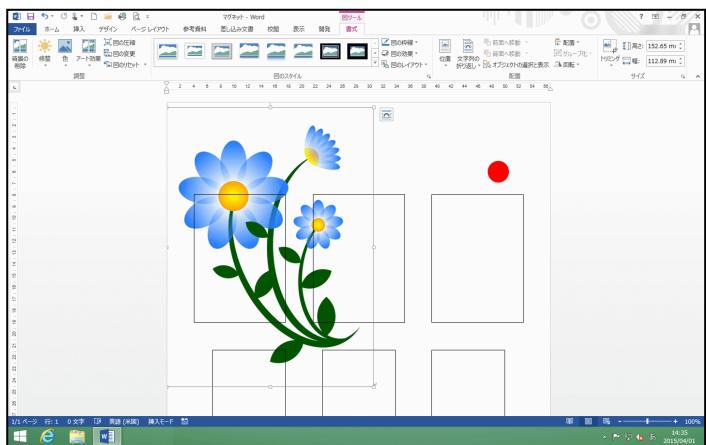
本

「青い花」にポイントし、クリックします。

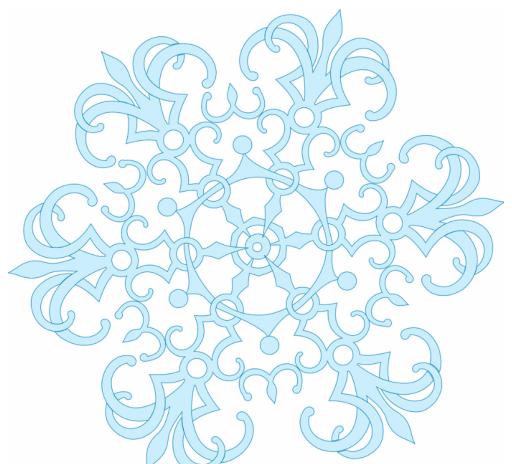
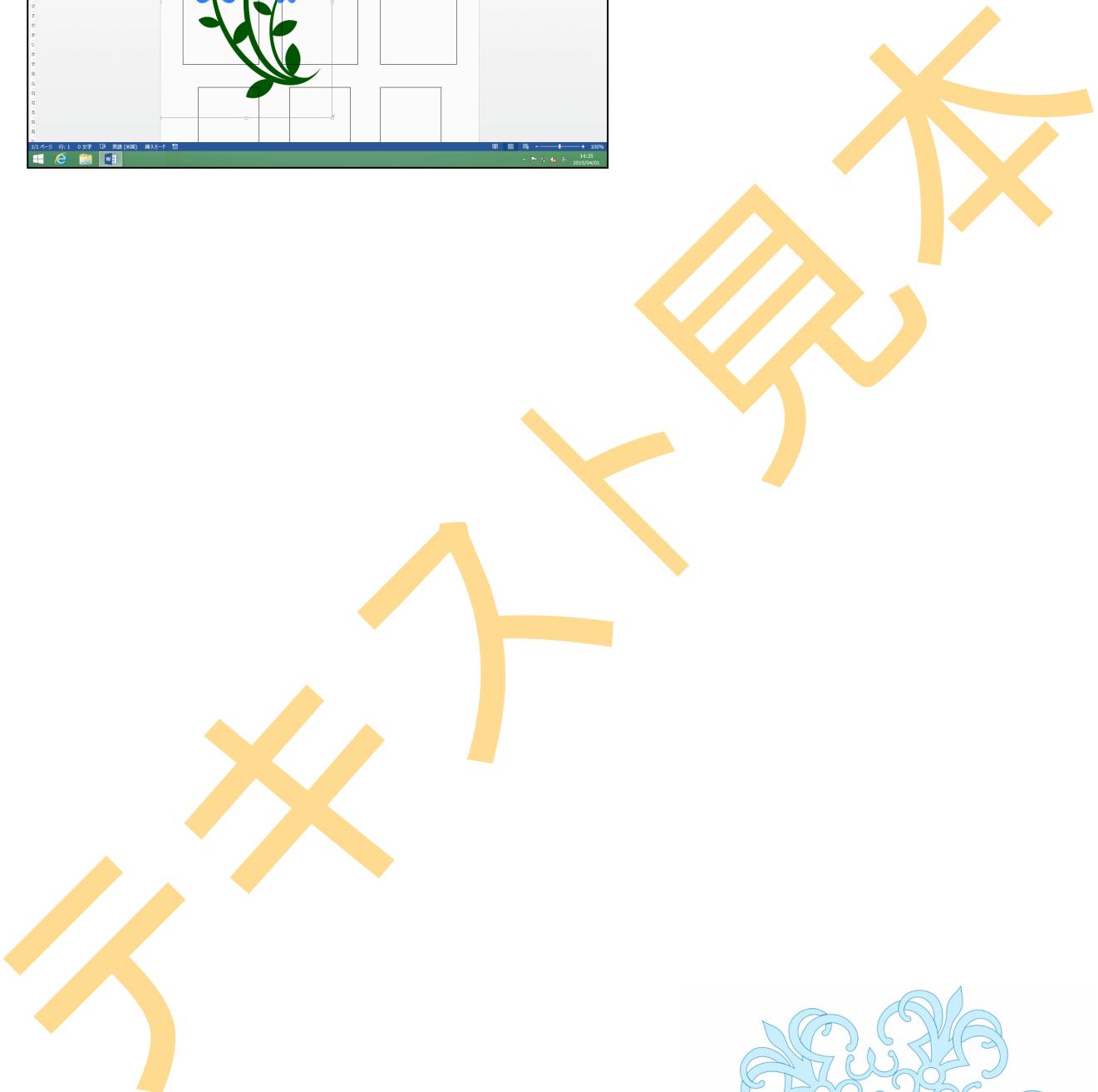


[挿入(S)] ボタンにポイントし、クリックします。





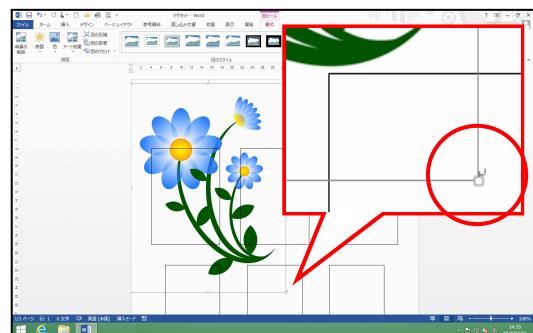
● [挿入(S)] ボタンをクリックする
と、左のように画像が挿入されます。



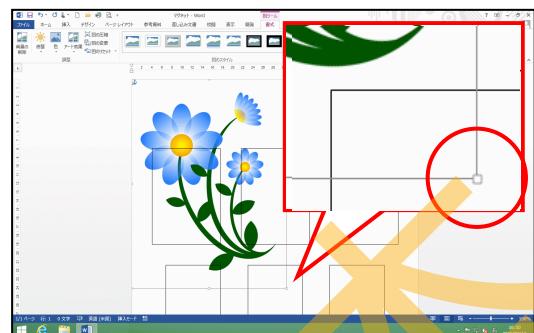
(4) 文字列の折り返しを設定する

◆挿入した画像に文字列の折り返しを設定する方法をマスターしましょう。

操作前



操作後

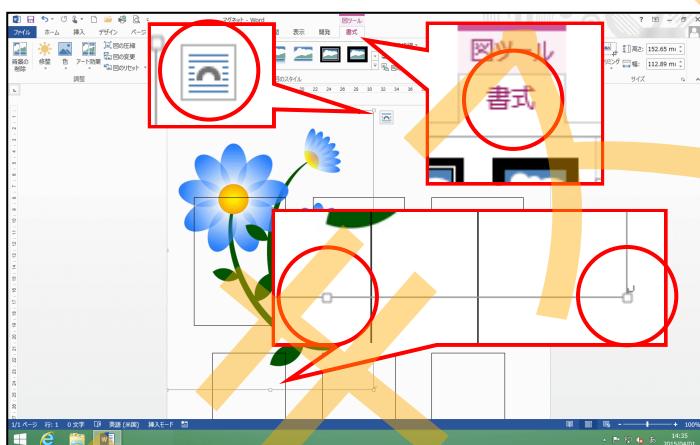


↓（改行マーク）が画像の右下から左上に移動して、画像が移動できるようになります。
画面上では ↓（改行マーク）が画像の背面に隠れます。



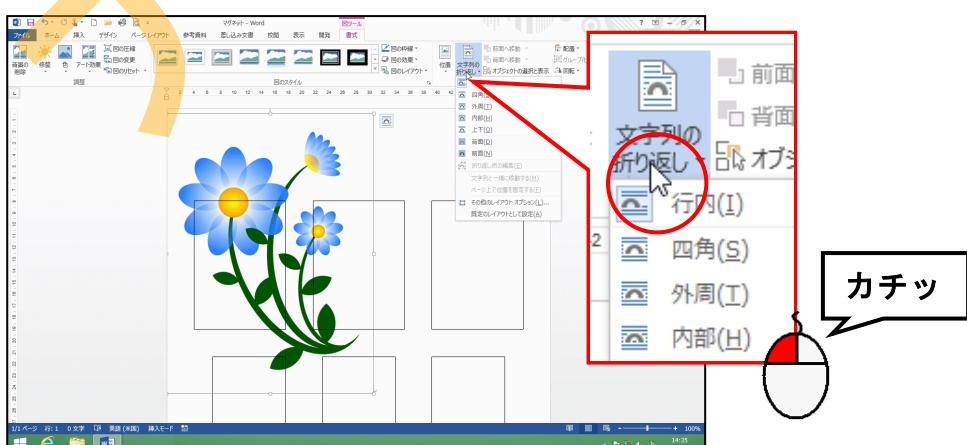
操作は下からです！

挿入した画像が選択されていること、[書式] タブが選択されていることを確認します。

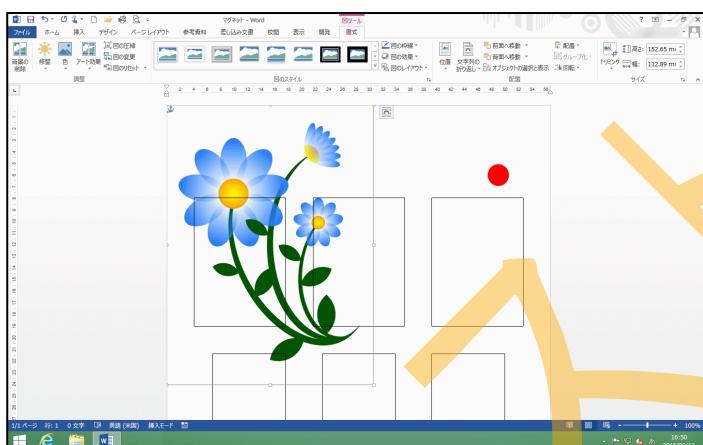
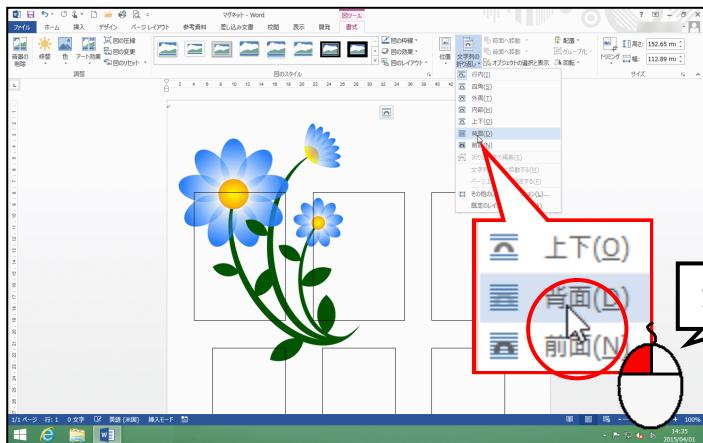


●挿入した画像の周りに □（サイズ調整ハンドル）や ■（レイアウトオプション）が表示されていれば、画像が選択されています。選択されていない方は、画像にポイントし、マウスオーバーすると ↓ になったところで、クリックして選択しておきましょう。

[配置] グループにある [文字列の折り返し] ボタンにポイントし、クリックします。



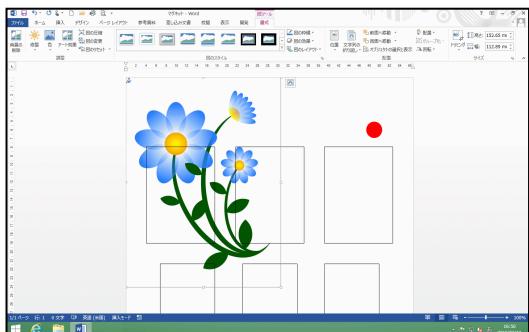
表示された一覧から【背面(D)】にポイントし、クリックします。



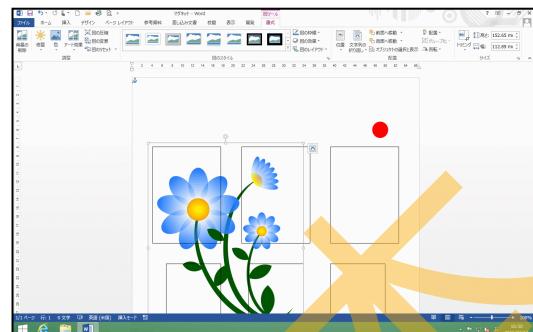
(5) 画像を移動する

◆挿入した画像を移動する方法をマスターしましょう。

操作前



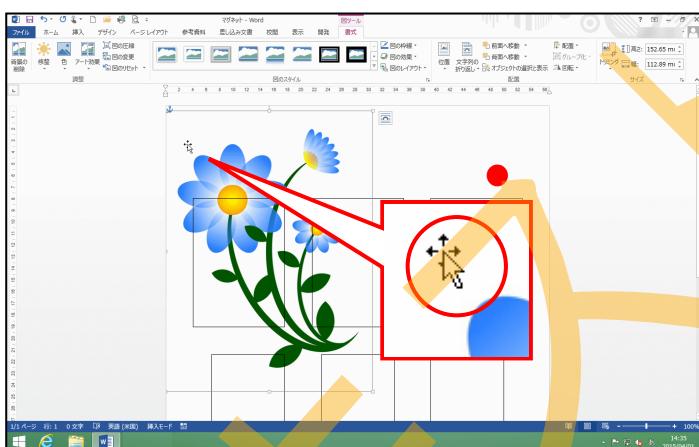
操作後



注意!

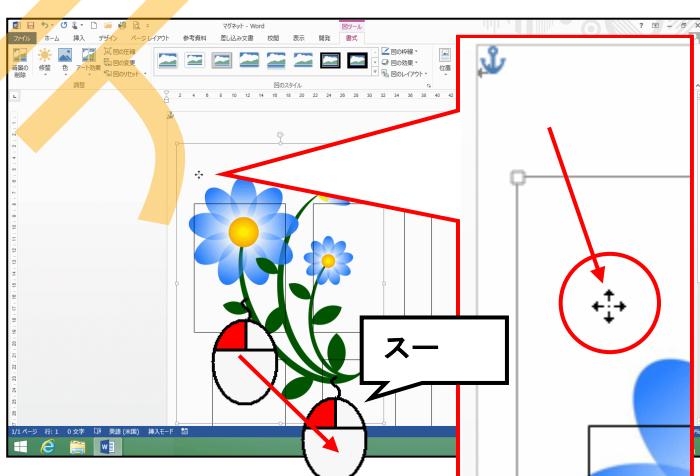
操作は下からです！

挿入した画像にポイントします。



●画像にポイントすると、マウスポイントが の形になります。

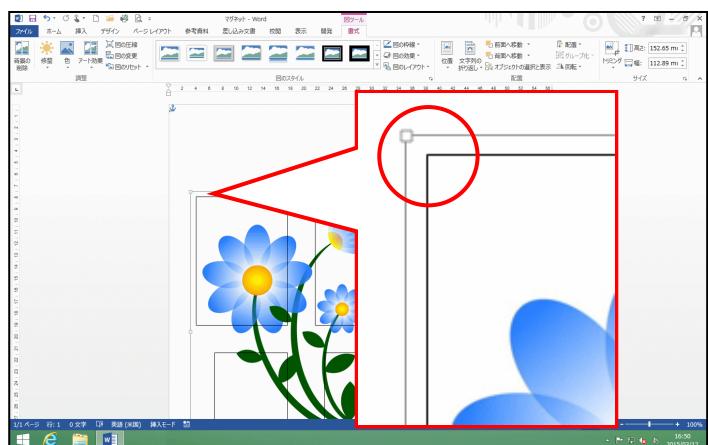
そのまま、画像の左上が、上段左の黒枠のガイドの、1～2ミリ程度外側に配置されるようにドラッグします。



注意!

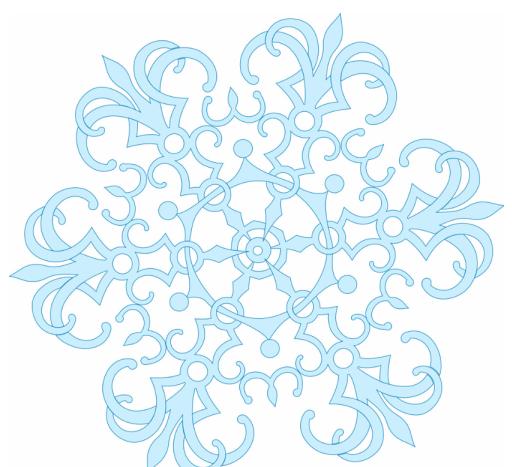
●画像をマグネットに加工する際、ずれが生じて、画像の端が印刷されないことがあります。①画像を、黒枠のガイドより、ひとまわり大きくし、②ガイドの中に印刷させたい部分を入れることで、それを防ぎます。





●マウスから指を離すと、画像の位置が確定します。

●思った位置よりずれた場合、[↑] [↓] [←] [→]キーを押すことで、位置の微調整ができます。

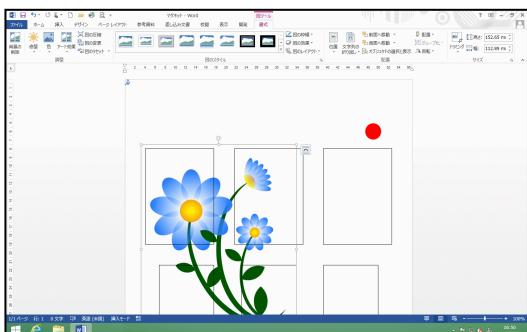


(6) 画像の大きさを変更する

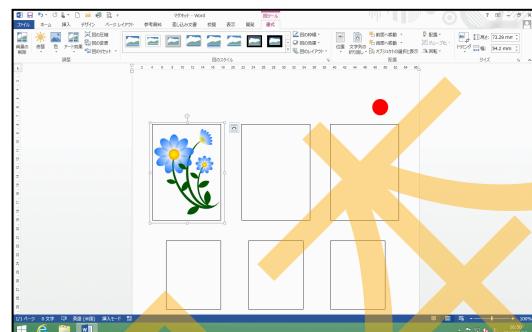
現在、画像が大きいため、大きさを変更して、黒枠のガイドより外側にくるように調整しましょう。

◆挿入した画像の大きさを変更する方法をマスターしましょう。

操作前



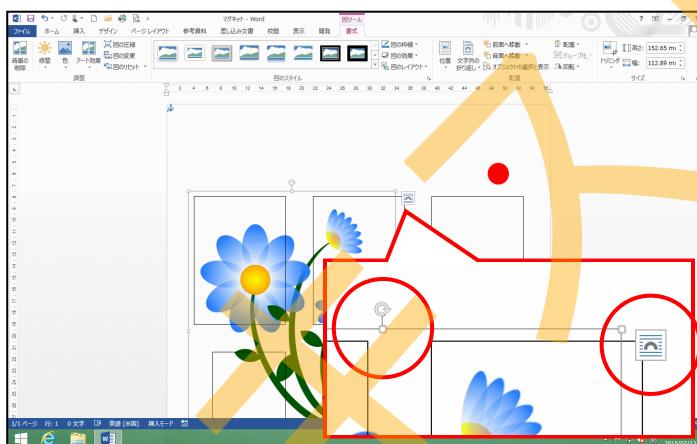
操作後



注意!

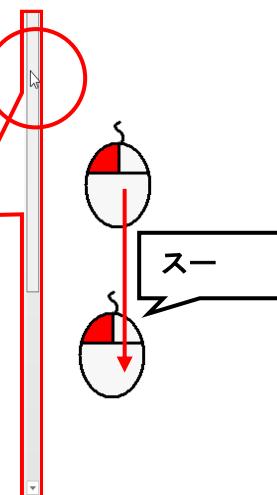
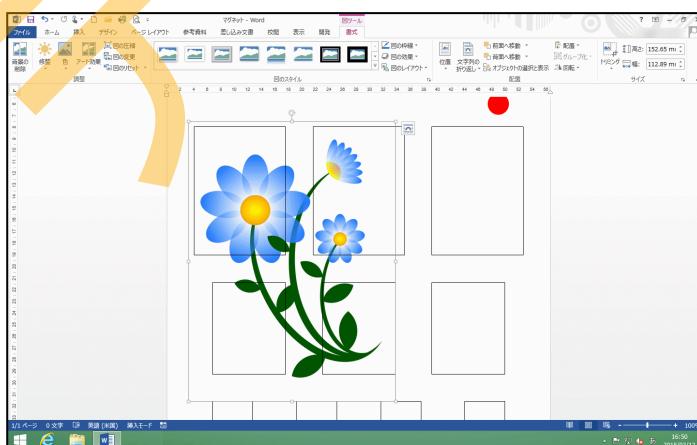
操作は下からです！

挿入した画像の周りに □ (サイズ調整ハンドル) や  (レイアウトオプション) が表示されていることを確認します。

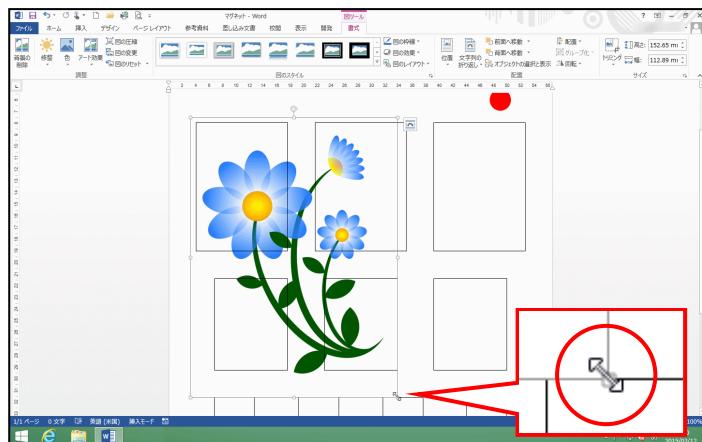


●挿入した画像の周りに □ (サイズ調整ハンドル) や  (レイアウトオプション) が表示されていれば、画像が選択されています。選択されていない方は、画像にポイントし、マウスポインターが  になったところで、クリックして選択しておきましょう。

画像を編集しやすくするために、スクロールバーを下にドラッグさせて、画像全体を表示します。



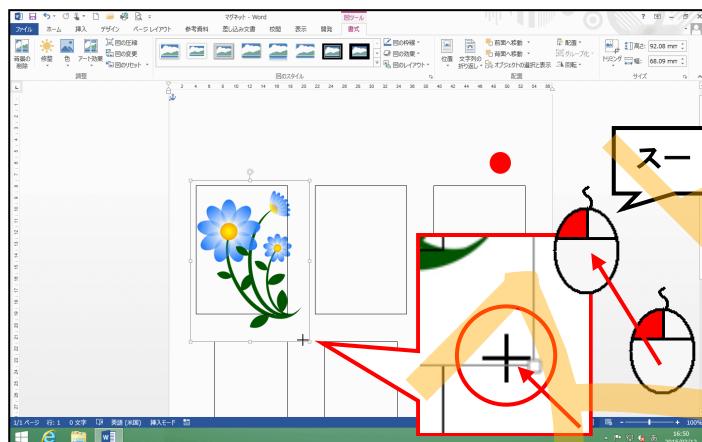
右下に表示された □ (サイズ調整ハンドル) にポイントします。



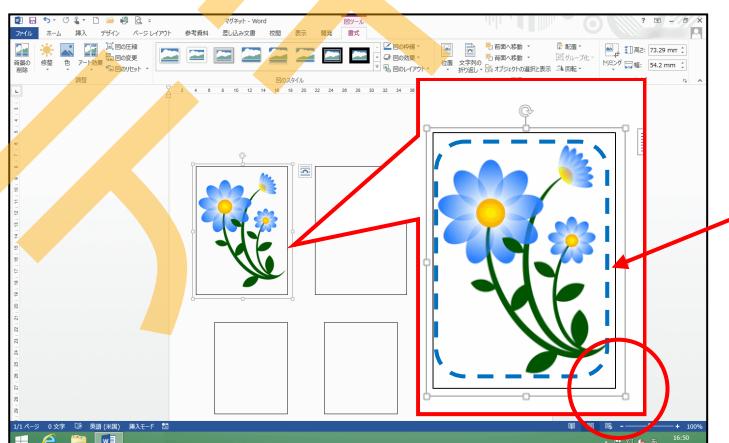
- 右下に表示された □ (サイズ調整ハンドル) にポイントすると、マウスポインターが ↘ の形になります。



そのまま、マウスポインターが ↘ の状態で左上に向かってドラッグします。



- マウスから指を離すと、画像の位置が確定します。



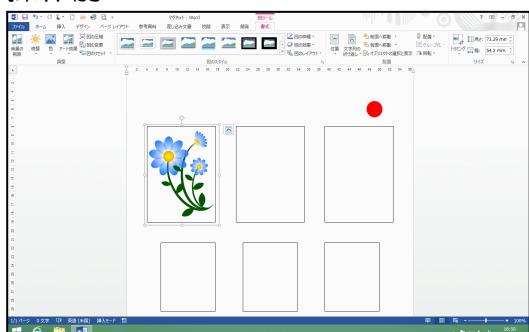
- マグネットで表示させたい部分は、必ず黒枠のガイドの中に入れてください。(2~3ミリ程度内側に表示させたい部分を入れると、表示させたい部分が端につきません)

- 思った位置よりずれた場合、[↑] [↓] [←] [→] キーを押すことで、位置の微調整ができます。

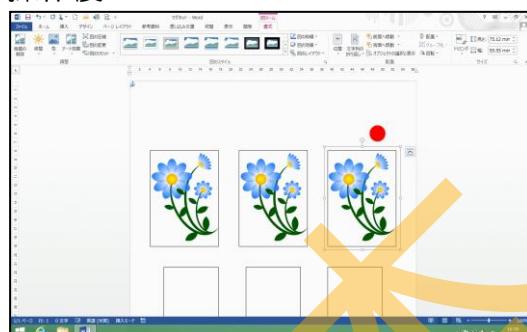
(7) 画像をコピーする

◆挿入した画像をコピーする方法をマスターしましょう。

操作前

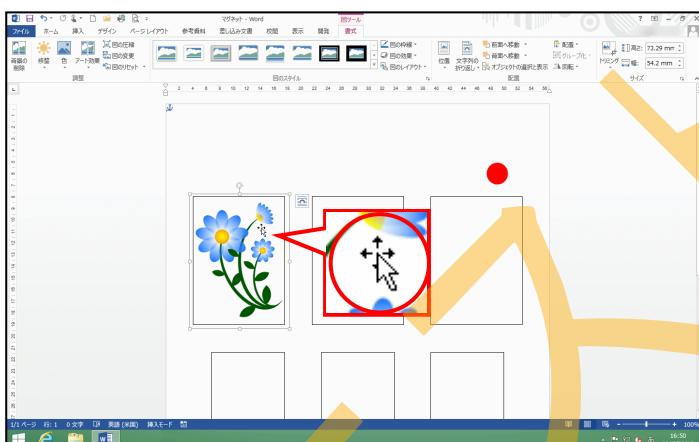


操作後



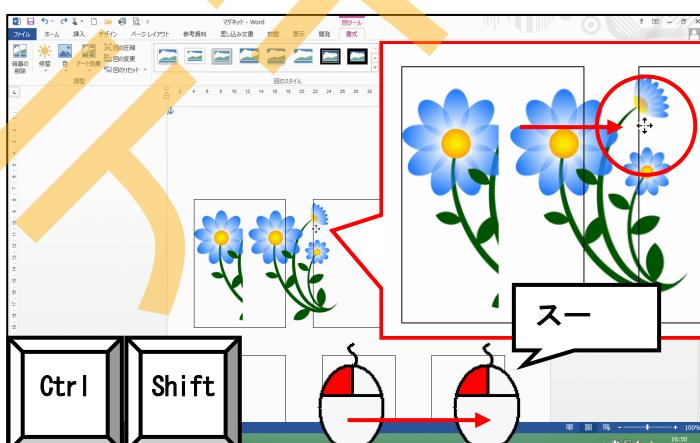
操作は下からです！

挿入した画像にポイントします。



- 画像にポイントすると、マウスポインターが  の形になります。

[Ctrl] キーを先に押し、続けて [Shift] キーを押しながら、上段中央の黒枠のガイドの中に向かってドラッグします。

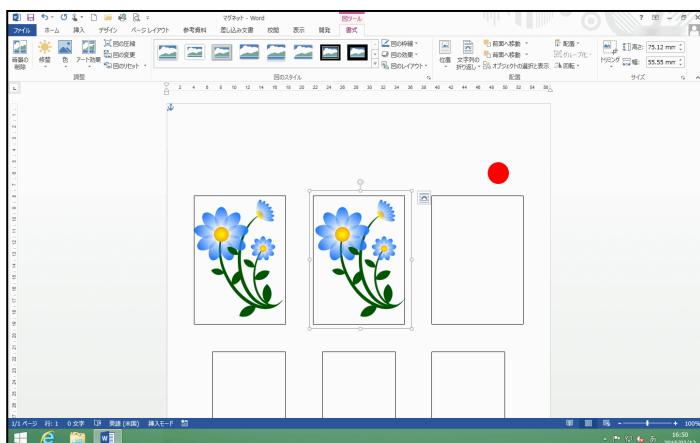


- 単にコピーするだけなら、[Ctrl] キーを押した状態でドラッグするだけで結構です。

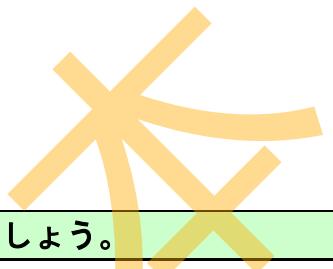
- [Shift] キーを押すと、水平、垂直に図形が移動します。

- ワード 2013 では、図形をコピーするときは、先に [Ctrl] キーを押すことが条件となりました。

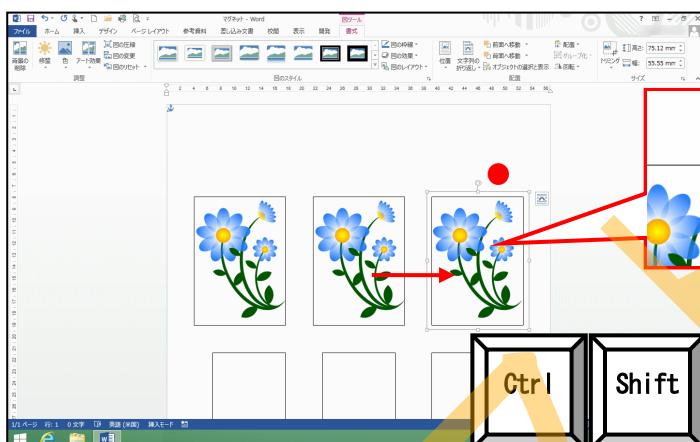




●思った位置よりずれた場合、[↑] [↓] [←] [→]キーを押すことで、位置の微調整ができます。

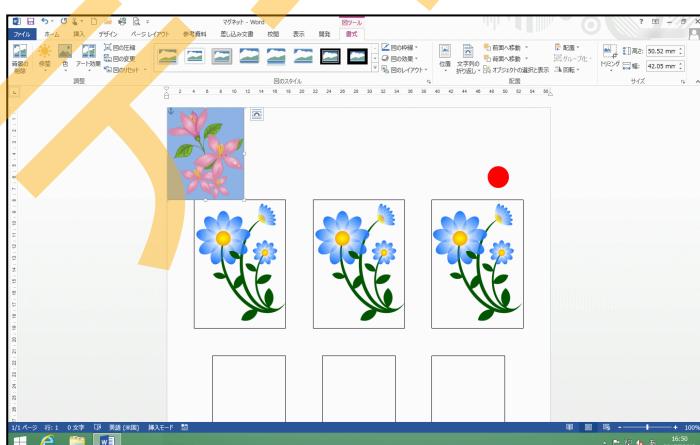


同様に、上段中央の画像を、上段右黒枠のガイドの中にコピーしましょう。



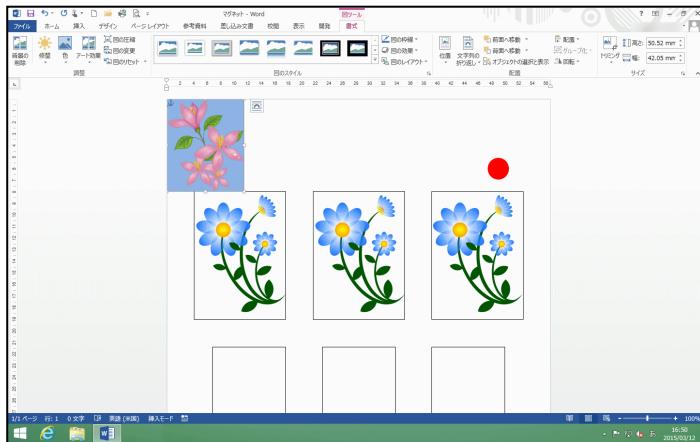
●同様に、2段目黒枠のガイドの中にも、「ピンクの花」の画像を挿入して、諸設定を行いましょう。

「ドキュメント」の【マグネット&ストラップ作成使用素材】フォルダーの中の【マグネット】フォルダーから「ピンクの花」の画像を挿入します。



●画像を挿入する方法を忘れた方は、P14 (3) 画像を挿入するを参照してください。

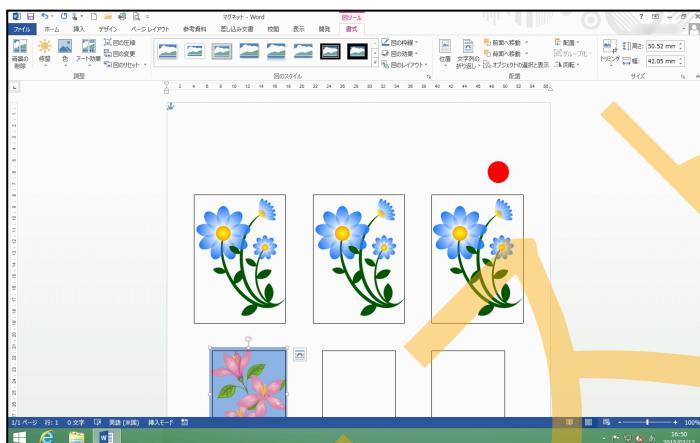
挿入した画像の文字列の折り返しを【背面(D)】に変更します。



●文字列の折り返しの変更方法を忘れた方は、P20 (4) 文字列の折り返しを設定するを参照してください。

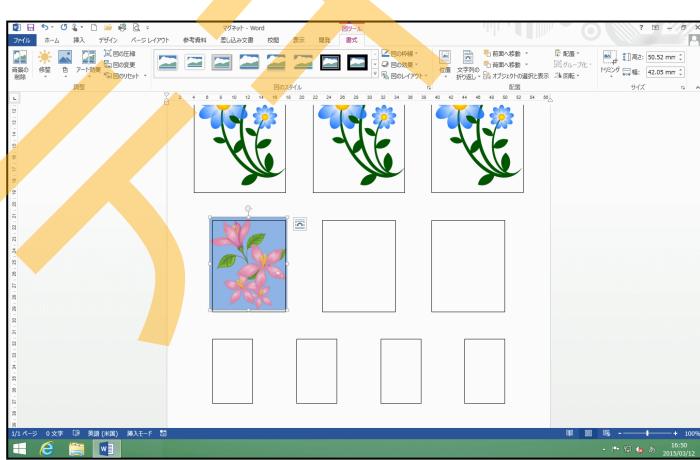


挿入した画像の左上が、2段目左の黒枠のガイドの、1~2ミリ程度外側に配置されるように移動しましょう。



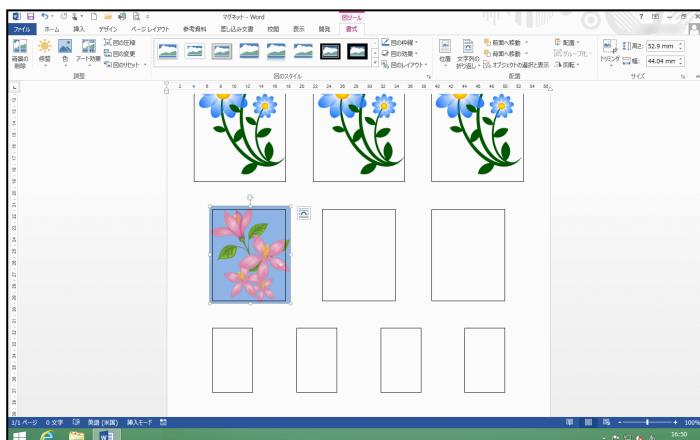
●画像の移動方法を忘れた方は、P22 (5) 画像を移動するを参照してください。

画像を編集しやすくするために、スクロールバーを下にドラッグさせて、画面下を表示します。



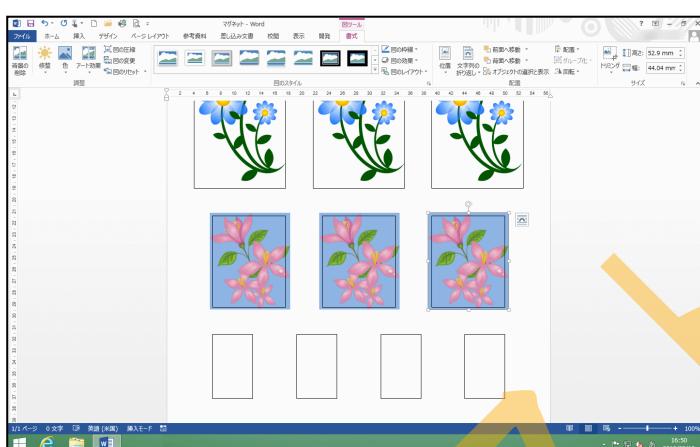
●スクロールの方法を忘れた方は、P24 を参照してください。

挿入した画像の大きさを変更しましょう。



●画像の大きさの変更方法を忘れた方は、P24 (6) 画像の大きさを変更するを参照してください。

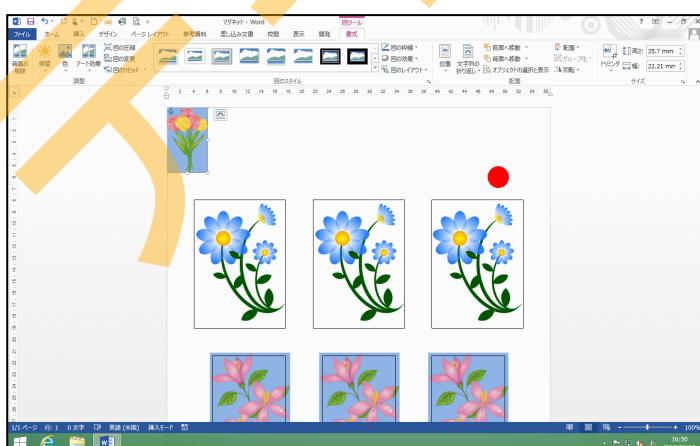
挿入した画像をコピーしましょう。



●画像をコピーする方法を忘れた方は、P26 (7) 画像をコピーするを参照してください。

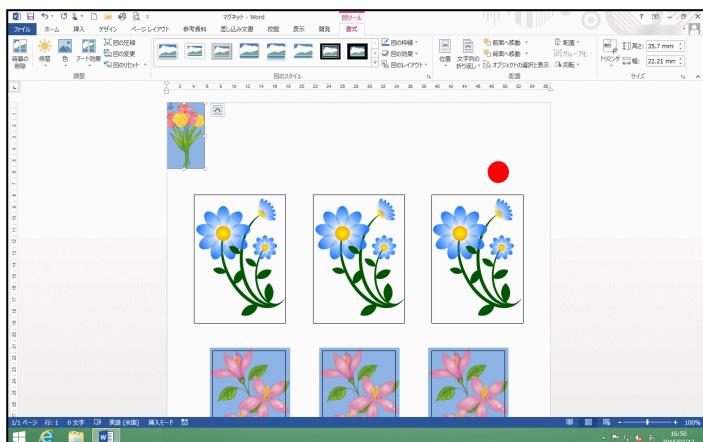
●同様にして3段目黒枠のガイドの中にも同様に、「チューリップ」の画像を挿入、コピーしましょう。

「ドキュメント」の【マグネット&ストラップ作成使用素材】フォルダーの中の【マグネット】フォルダーから「チューリップ」の画像を挿入します。



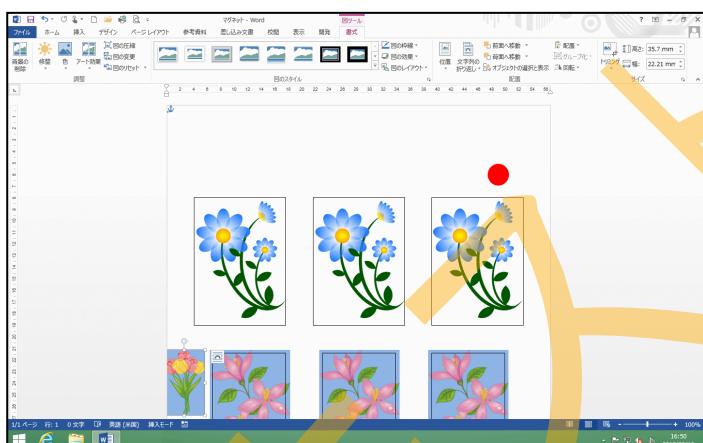
●画像を挿入する方法を忘れた方は、P14 (3) 画像を挿入するを参照してください。

挿入した画像の文字列の折り返しを【背面(D)】に変更します。



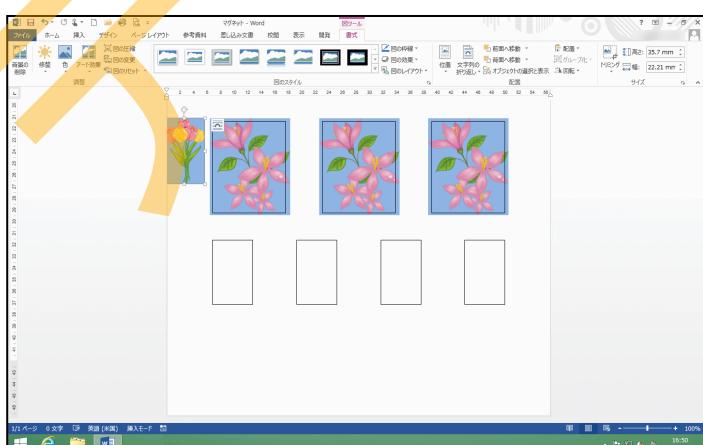
●文字列の折り返しの変更方法を忘れた方は、P20 (4) 文字列の折り返しを設定するを参照してください。

挿入した画像を画面下に移動しましょう。

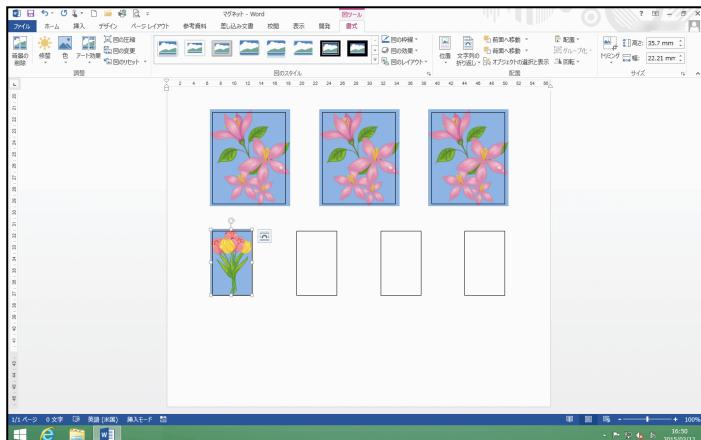


●画像の移動方法を忘れた方は、P22 (5) 画像を移動するを参照してください。

画像を編集しやすくするため、スクロールバーを下にドラッグさせて、画面下を表示します。

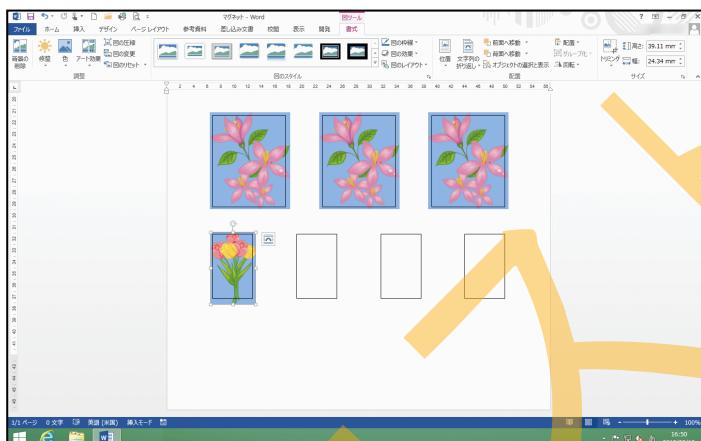


挿入した画像の左上が、3段目左の黒枠のガイドの、1～2ミリ程度外側に配置されるように移動しましょう。



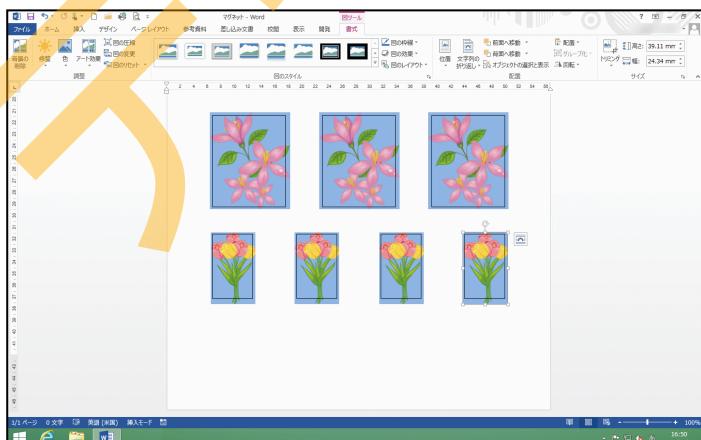
●画像の移動方法を忘れた方は、P22
(5) 画像を移動するを参照してください。

挿入した画像の大きさを変更しましょう。



●画像の大きさの変更方法を忘れた
方は、P24 (6) 画像の大きさを変更
するを参照してください。

挿入した画像をコピーしましょう。



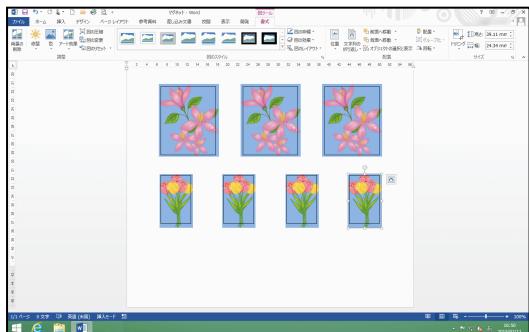
●画像をコピーする方法を忘れた方
は、P26 (7) 画像をコピーするを参
照してください。

(8) PDF 形式で保存する

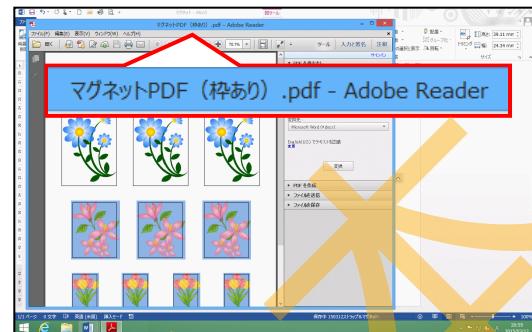
完成したマグネットを、リムーバブルディスクに「PDF」形式で保存しましょう。

◆マグネットを PDF ファイルで保存する方法をマスターしましょう。

操作前



操作後

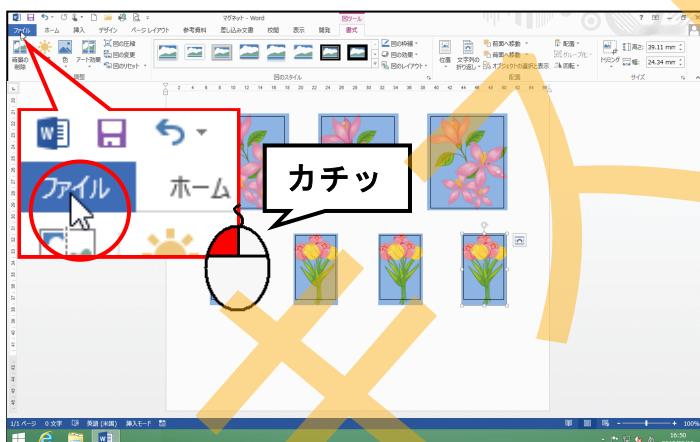


*操作に入る前に、リムーバブルディスクをパソコンに差し込んでください。

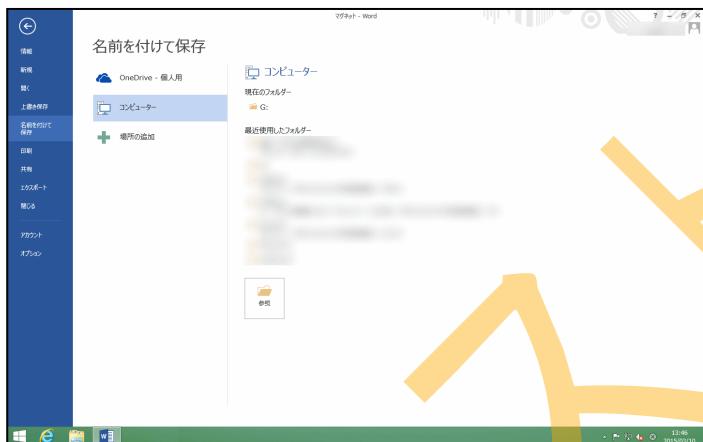


操作は下からです！

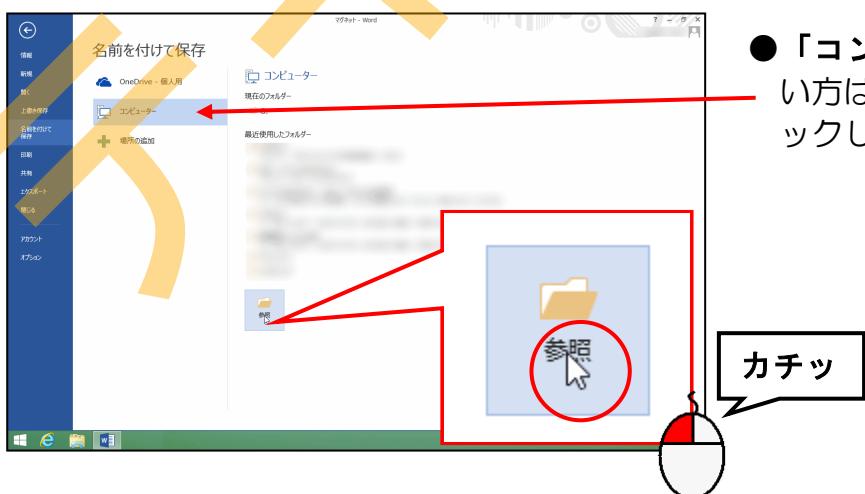
[ファイル] タブにポイントし、クリックします。



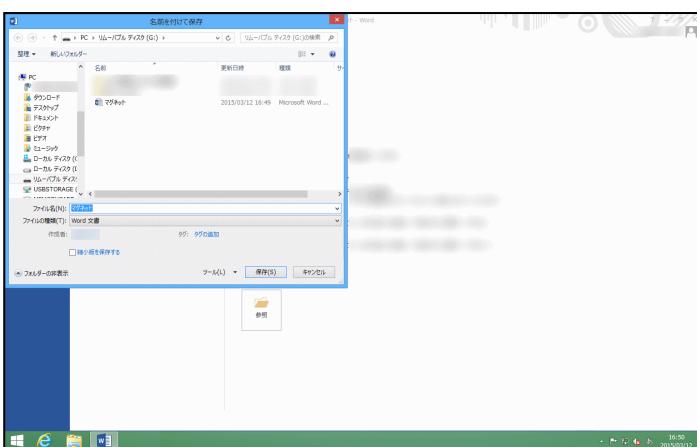
[名前を付けて保存] にポイントし、クリックします。



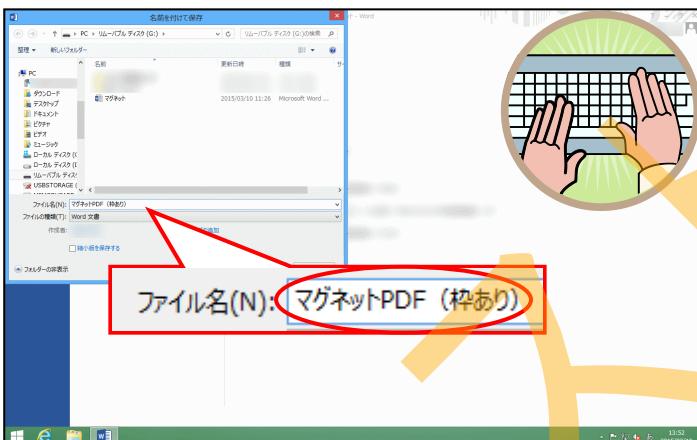
[名前を付けて保存] の下が「コンピューター」になっていることを確認して、「参照」にポイントし、クリックします。



● 「コンピューター」になつていな
い方は、「コンピューター」をクリ
ックしてから操作しましょう。

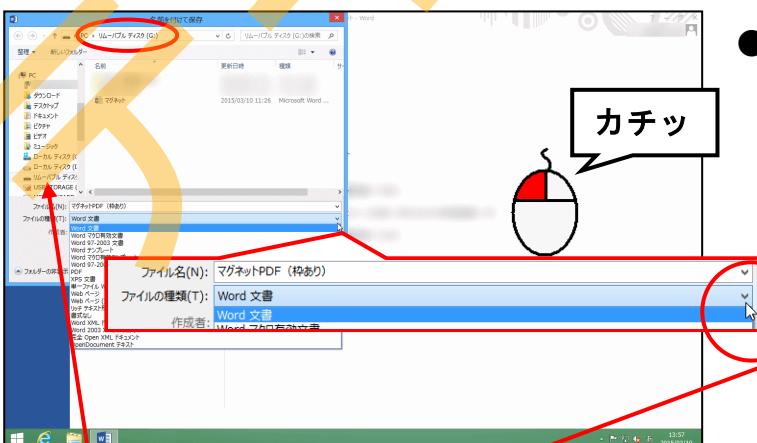


[ファイル名(N):] ボックスを「マグネット PDF (枠あり)」に変更します。



- [ファイル名(N):] ボックスに表示されている、「マグネット」を削除して、「マグネット PDF(枠あり)」と入力しましょう。

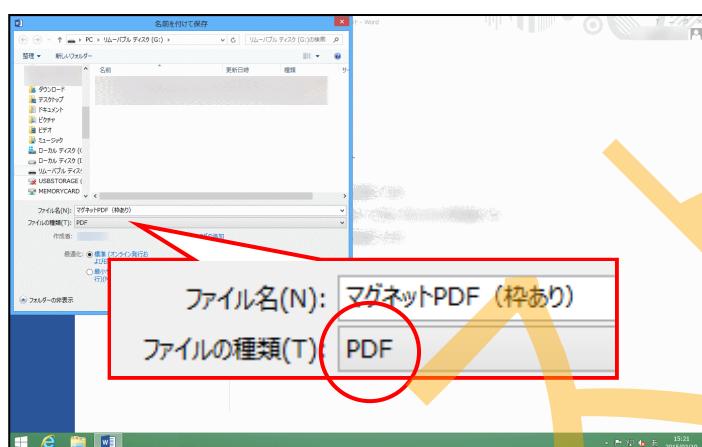
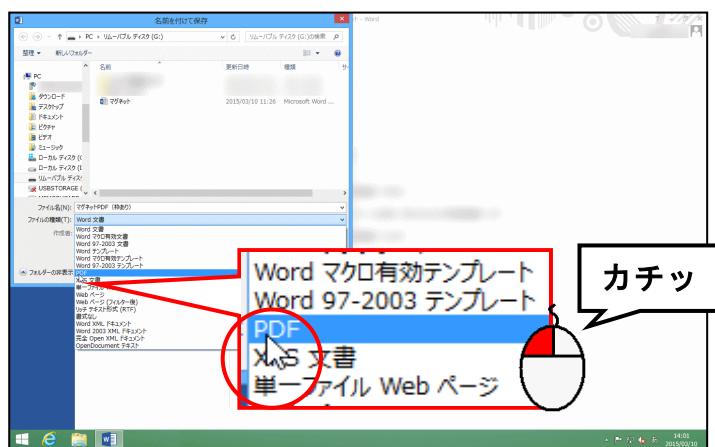
[ファイルの場所] に「リムーバブルディスク」が表示されていることを確認して、[ファイルの種類(T):] の右にある ▾ にポイントし、クリックします。



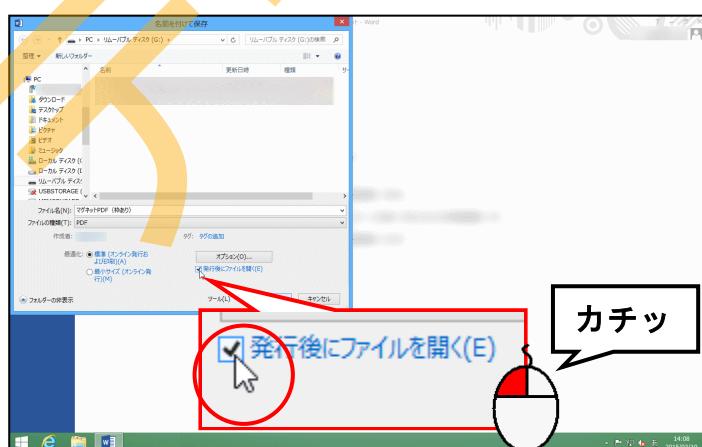
- 「リムーバブルディスク」が表示されていない場合は、画面の左側の「リムーバブルディスク」をクリックしましょう。

▷	ローカル ディスク (
▷	ローカル ディスク (
▷	リムーバブル ディスク
▷	USB STORAGE
▷	MEMORYCARD

表示された一覧から「PDF」にポイントし、クリックします。

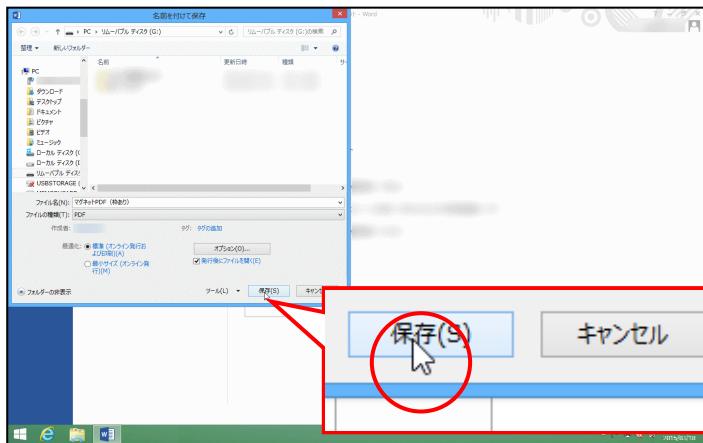


[発行後にファイルを開く(E)] の チェックボックスをクリックし、 チェックを入れます。

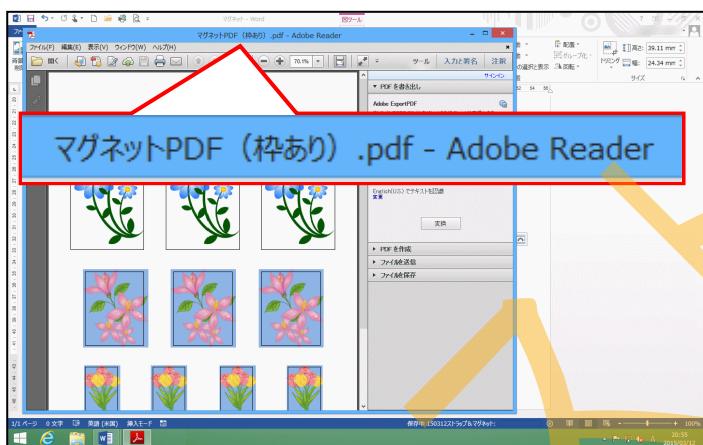


- チェックボックスに チェックが入っている場合は、クリックは必要ありません。

[保存(S)] ボタンにポイントし、クリックします。



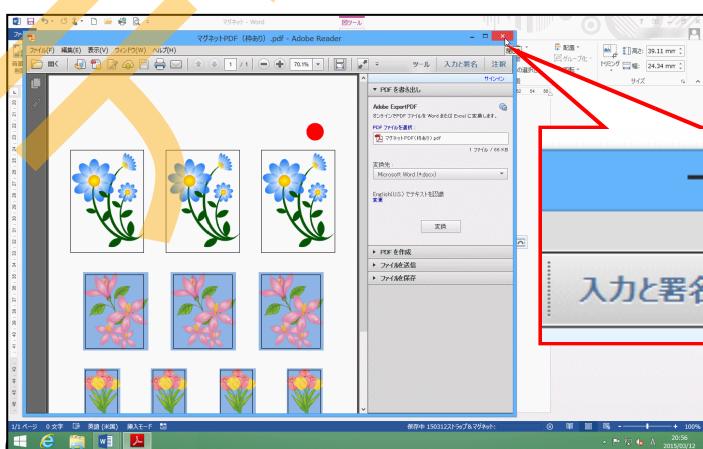
カチッ



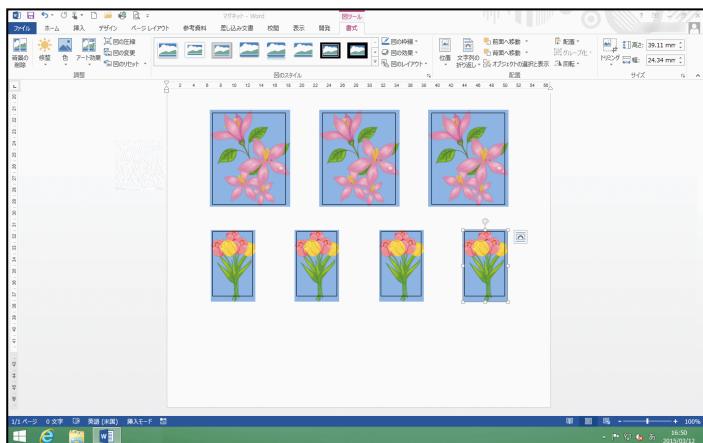
マグネットPDF (枠あり).pdf - Adobe Reader

●パソコンでの最後の操作として・・・

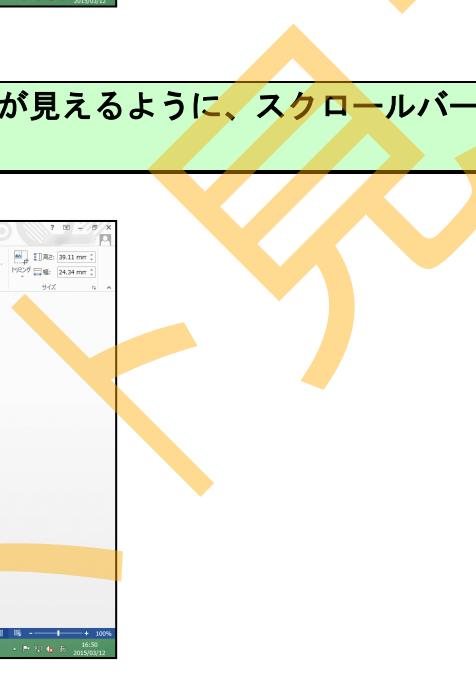
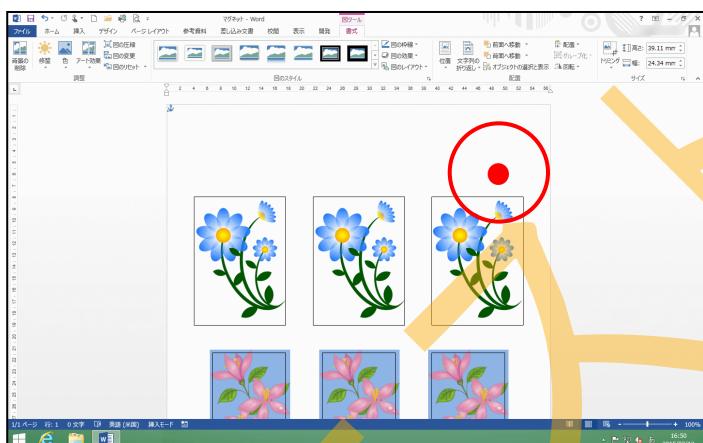
[閉じる] ボタンにポイントし、クリックします。



カチッ



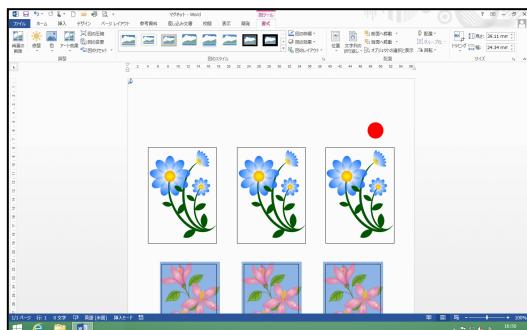
後で行う操作のために、画面右上の赤丸が見えるように、スクロールバーを使って、画面 上を表示しておきましょう。



(9) 黒枠のガイドを消す

◆黒枠のガイドを消す方法をマスターしましょう。

操作前



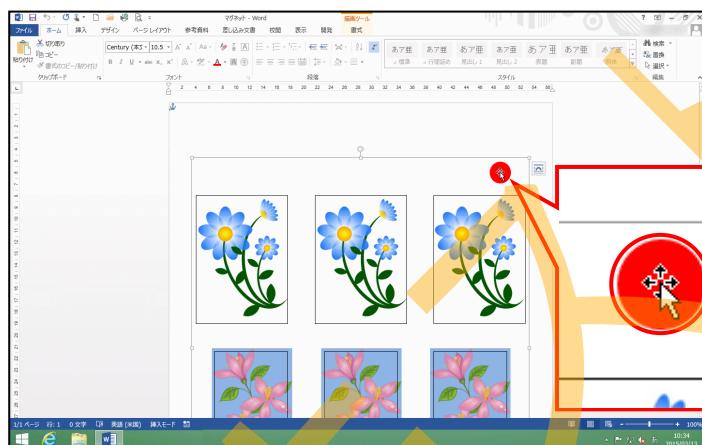
操作後



注意!

操作は下からです！

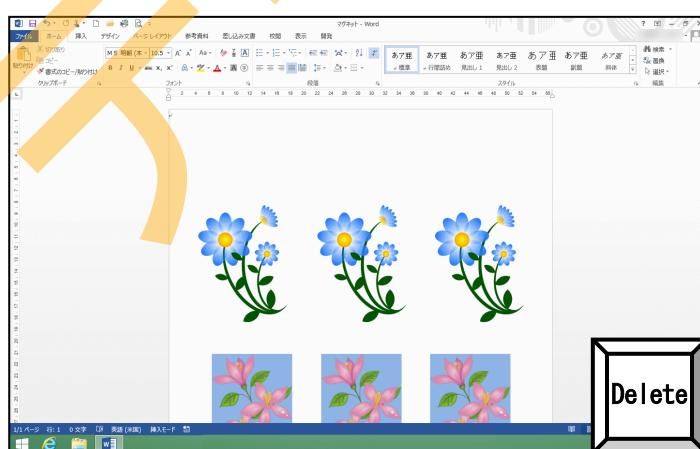
黒枠のガイドの右上にある ● にポイントし、クリックします。



● クリックすると、すべての黒枠のガイドが選択されます。

カチッ

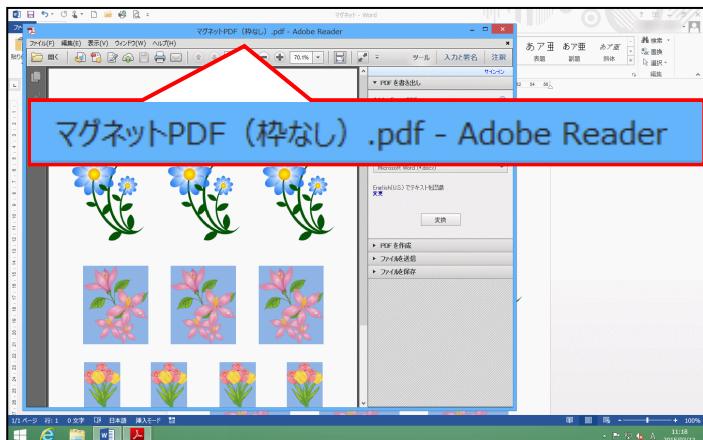
[Delete] キーを押します。



● [Delete] キーを押すと、すべての黒枠のガイドが削除されます。

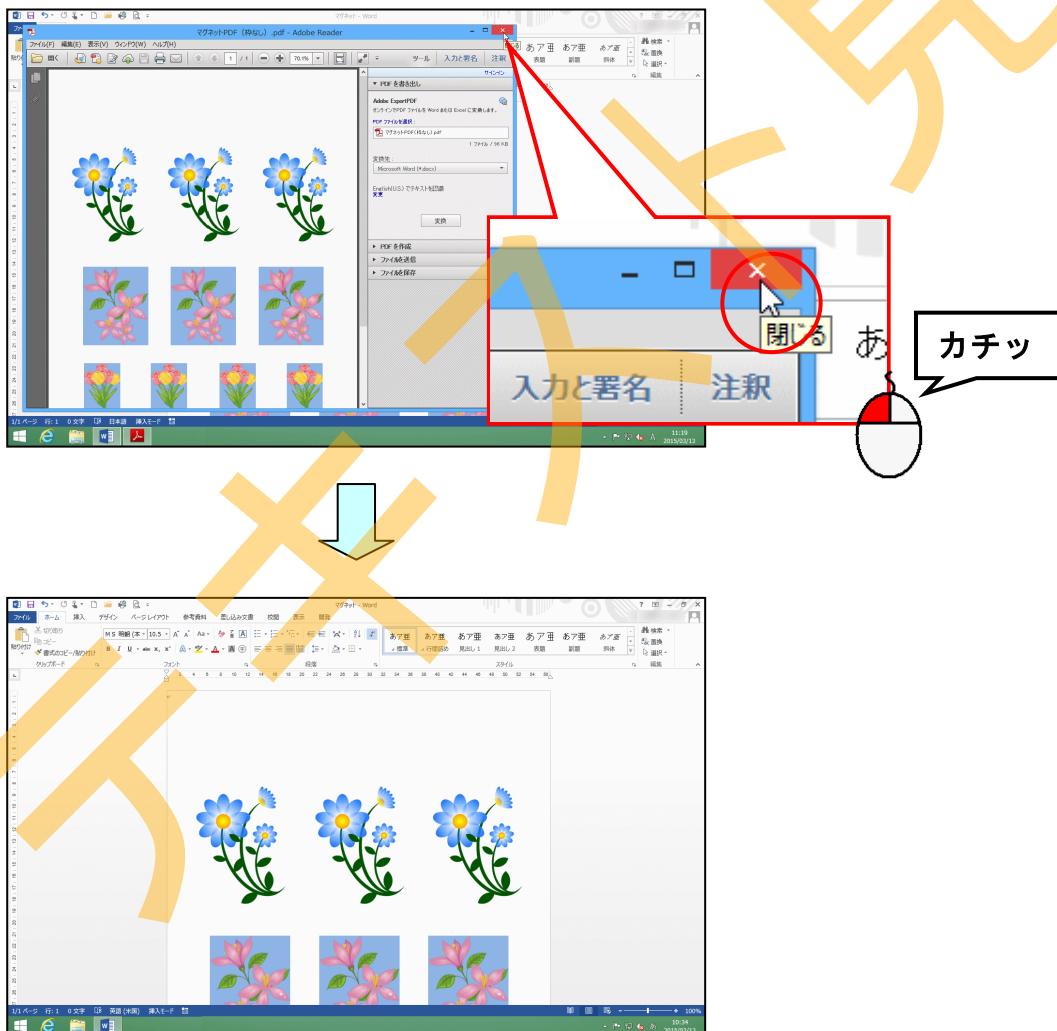
●同様にして、枠を外した状態のものを、PDFに保存しましょう。

名前は、「マグネットPDF（枠なし）」として、保存しましょう。



●PDF形式で保存する方法を忘れた方は、P32(8) PDF形式で保存するを参照しましょう。

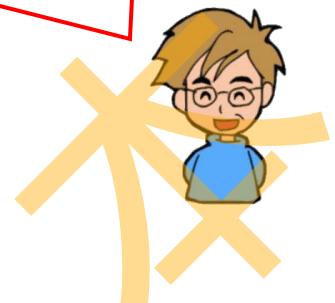
× [閉じる] ボタンにポイントし、クリックします。



画面左上の [上書き保存] ボタンにポイントし、クリックして上書き保存をしてからワードを閉じておきましょう。

●マグネットの注文について

マグネットは、PDFファイル（「マグネットPDF（枠あり）」と「マグネットPDF（枠なし）」の2種類をお預かりして、下の写真のように作成してお渡しいたします。ご注文に関しては、教室スタッフまでお問い合わせください。
※マグネットの枠あり分をPDFファイルとしてお預かりするのは、印刷可能部分を業者が確認するためです。



できあがったマグネットを、孫にプレゼントしたら、かわいいと使ってくれているの。また、ちょっとしたお礼として、お友達やご近所に、渡しているけれどとても喜ばれるのよ。今度は「ワードでおえかき」で作った作品を、マグネットにしてみたいと思っているの。

このマグネットは、磁力が強くないけれど、紙を1枚とめておくくらいはできるの。磁力が強いと外せないから、私はこれくらいがいいわ。



ストラップにチャレンジしてみよう！



ママさん「先生。この前家の整理をしていたら、新婚旅行で海外旅行に行ったときに買った、ストラップが出てきたの。
現地のカメラマンが私たちを撮って、その写真をストラップにしてくれたの。なつかしかったわ～。」

くじら先生「それはよかったですね。」

ママさん「こんなふうに、家のわんちゃんの写真やイラストを、ストラップにしてみたいわ～。私も使いたいし、子供にも作ってあげたいわ。」

くじら先生「すてきですね。こちらには、ストラップ作りに必要なキットがありますので、作ってみましょうか？」

ママさん「ええ！ぜひ作りたいです。」

くじら先生「はい。では、さっそくストラップを作りましょう！」

こちらでは、エレコムの「手作りストラップ」のキットを使って、ストラップを作ります。
使用するひな形は、このサイズに合わせてあります。

【完成例】



【「手作りリストラップ」のキット】



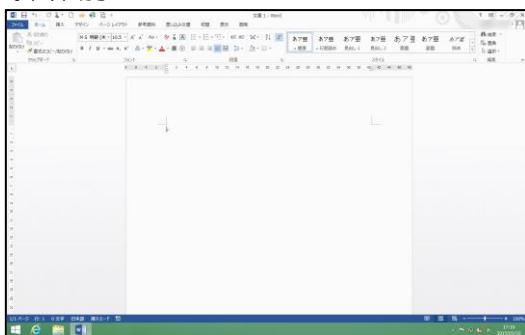
2. ストラップ

(1) ストラップの作成準備をする

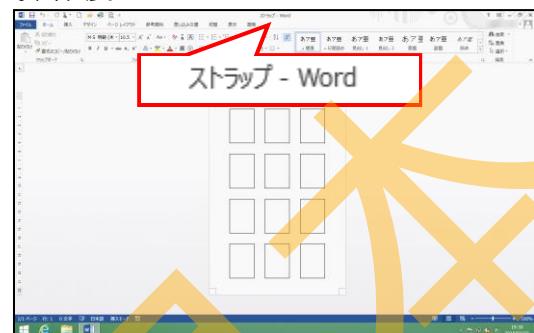
ストラップを作成するための準備を、マグネットの時と同じように行いましょう。

◆ストラップの作成準備をマスターしましょう。

操作前



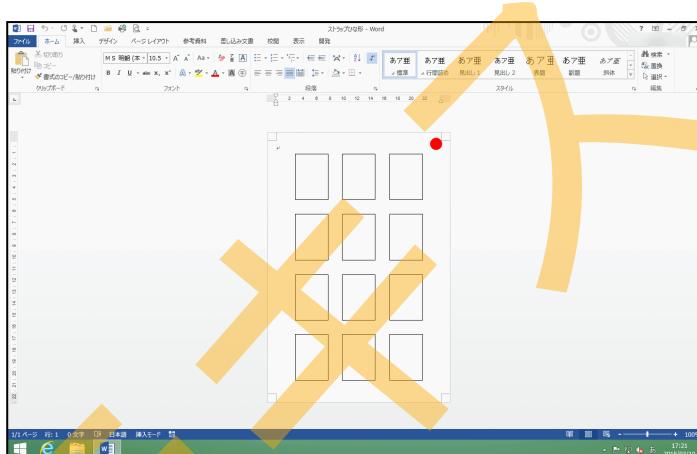
操作後



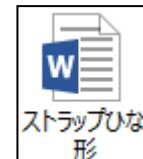
注意!

操作は下からです！

ワード画面を開き、「ドキュメント」の「マグネット&ストラップ作成使用素材」フォルダーの中の、「ストラップ」フォルダーから、「ストラップひな形」を開きます。



- 「ドキュメント」からひな形を開く方法を忘れた方は、P2 (1) マグネットのひな形を開くを参照してください。

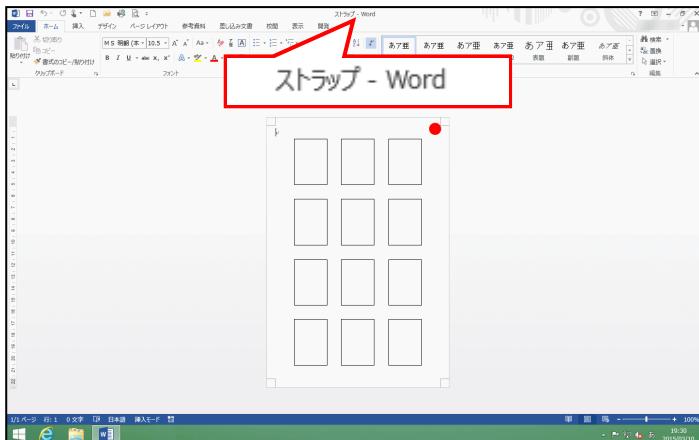


注意!

- ひな形の大きさの変更や移動を行わないようにしましょう。印刷時に、用紙とずれてしまします。



「ストラップ」に名前を変更してリムーバブルディスクに保存します。



●名前を変更してリムーバブルディスクに保存する方法を忘れた方は、
P8 (2) マグネットのひな形をリムーバブルディスクに保存するを参照
してください。

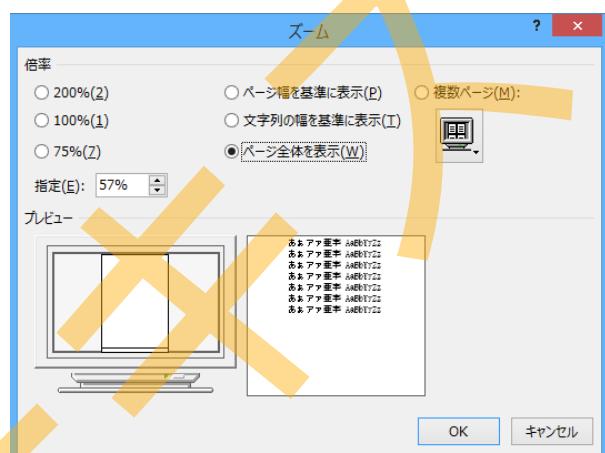
余裕があれば読んでね

■画面の大きさを変更するには

モニターの大きさによっては、ひな形が小さく表示され、作業がしづらいことがあります。

その場合は、画面の大きさを変更します。

画面右下の 100% (ズームスライダー) 右の 100% (表示の数字が 100 とは限りません) をクリックして、[ズーム] ダイアログボックスを表示します。

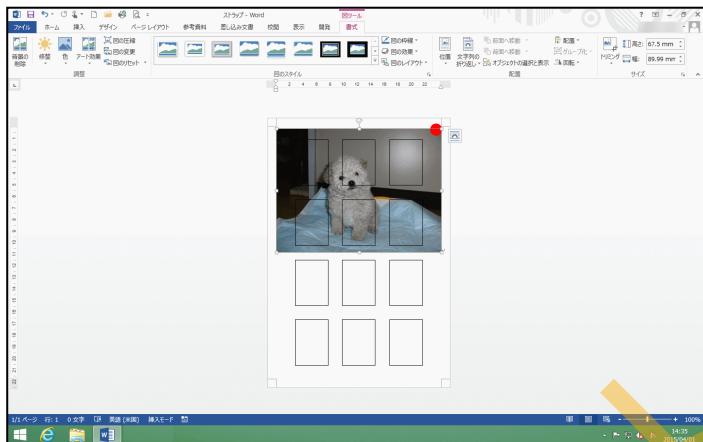


[ページ全体を表示(W)] を選択すると、画面に合わせてページ全体が表示されます。また、ズームスライダーの や をクリックしたり、 をドラッグすることで、大きさを調整することができます。

これで、ストラップを作成する準備ができました

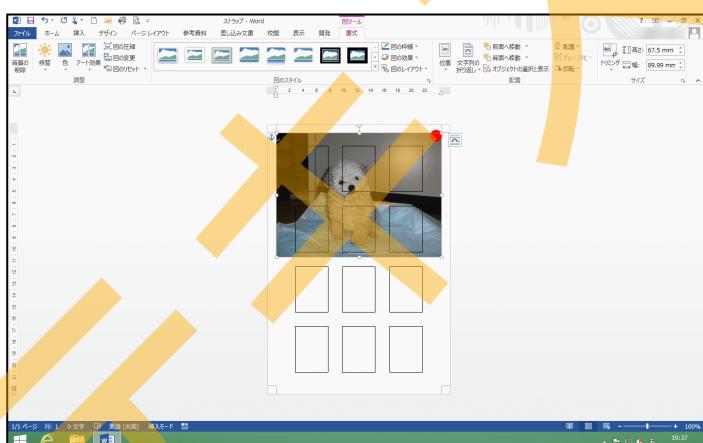
- 「犬」の画像を挿入して、諸設定を行いましょう。

「ドキュメント」の【マグネット&ストラップ作成使用素材】フォルダーの中の【ストラップ】フォルダーから「犬」の画像を挿入します。



● 画像を挿入する方法を忘れた方は、P14 (3) 画像を挿入するを参照してください。

- 挿入した画像の文字列の折り返しを【背面(D)】に変更します。



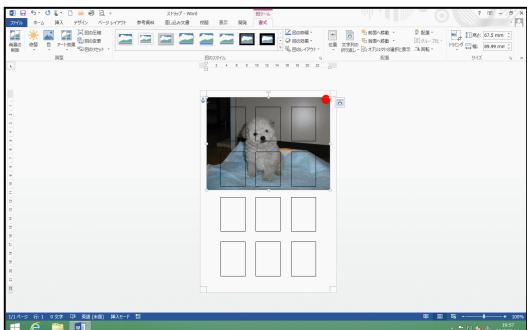
● 文字列の折り返しの変更方法を忘れた方は、P20 (4) 文字列の折り返しを設定するを参照してください。

(2) 画像をトリミングする

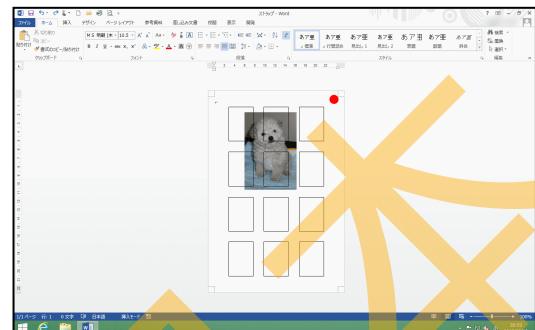
「トリミング」とは、画像の不要な部分を切り取る加工のことです。ここでは、犬の周りの背景を切り取ってみましょう。

◆画像をトリミングする方法をマスターしましょう。

操作前



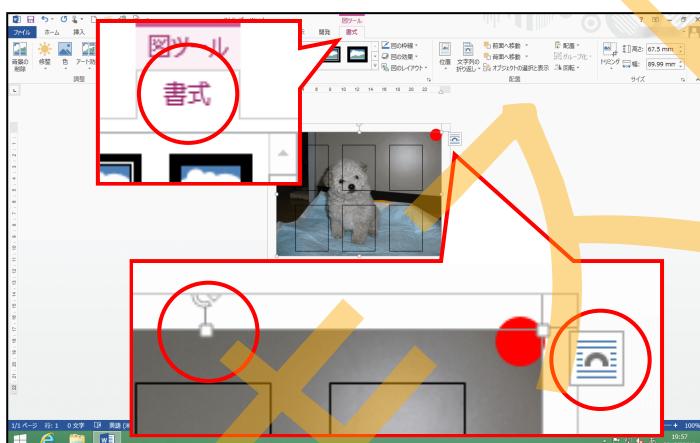
操作後



注意!

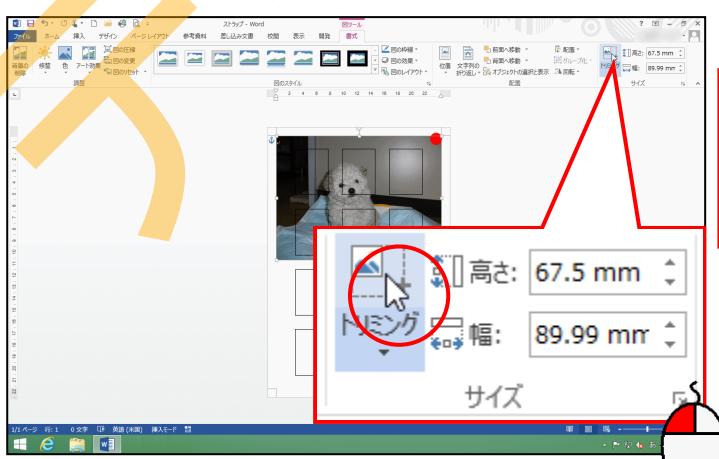
操作は下からです！

挿入した画像が選択されていること、[書式] タブが選択されていることを確認します。



- 挿入した画像の周りに (サイズ調整ハンドル) や (レイアウトオプション) が表示されていれば、画像が選択されています。選択されていない方は、画像にポイントし、マウスポインターが になったところで、クリックして選択しておきましょう。

[サイズ] グループにある [トリミング] ボタンにポイントし、クリックします。

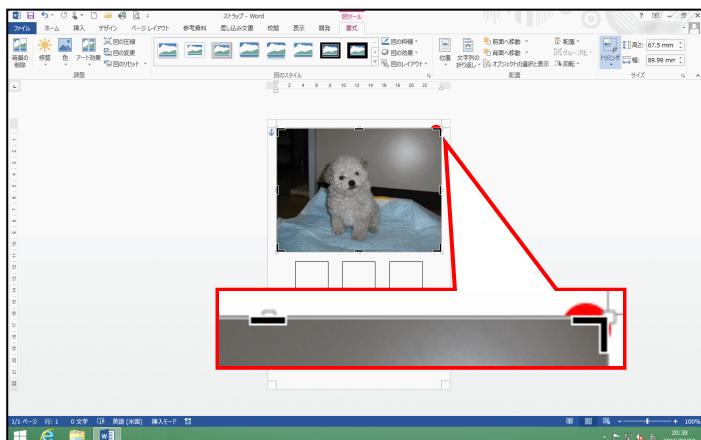


注意!

- [トリミング] ボタン下の ボタンをクリックしないように注意しましょう。

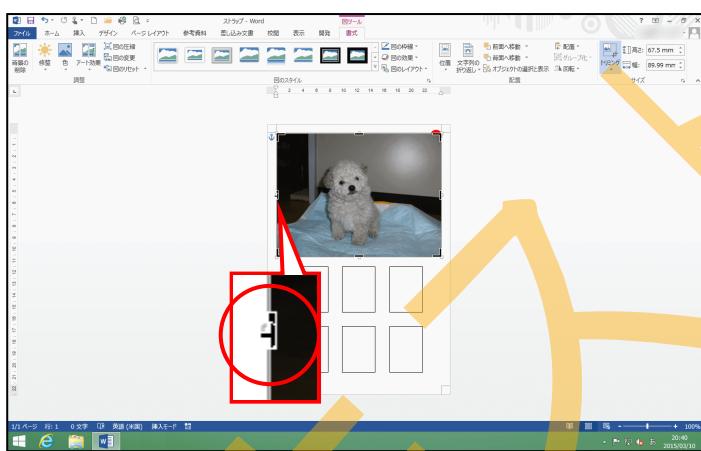
カチッ





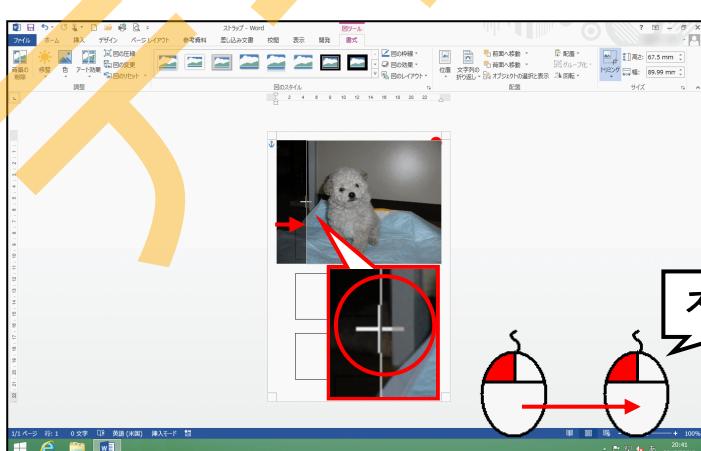
● [トリミング] ボタンをクリックすると、左のように画像の周りに「—」「+」「—」のハンドルが表示されます。

左中央の「+」にポイントします。

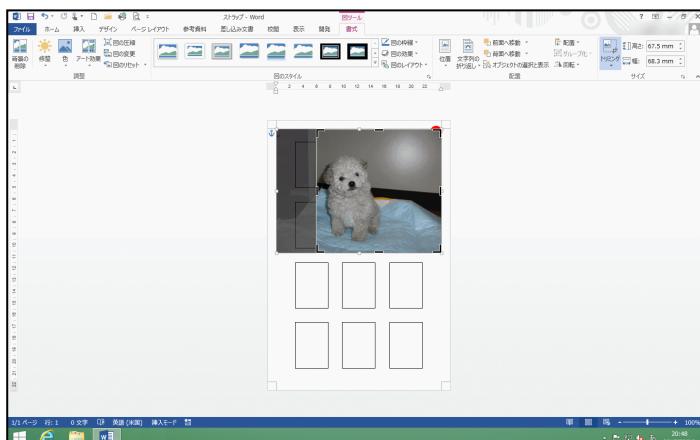


● 左中央の「+」にポイントすると、マウスポインターが「+」になります。

そのまま右に向かってドラッグします。



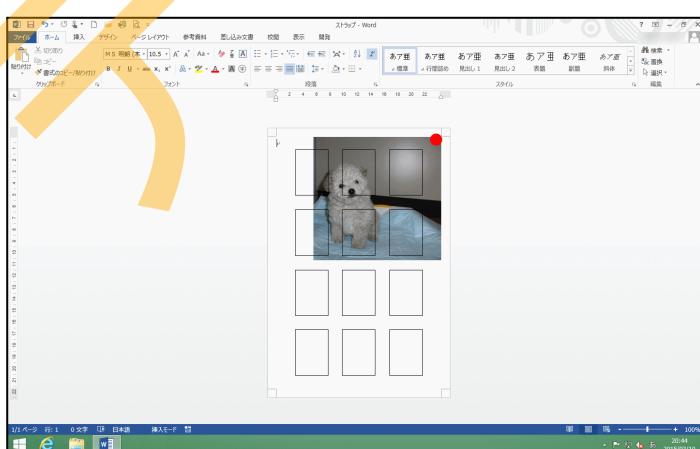
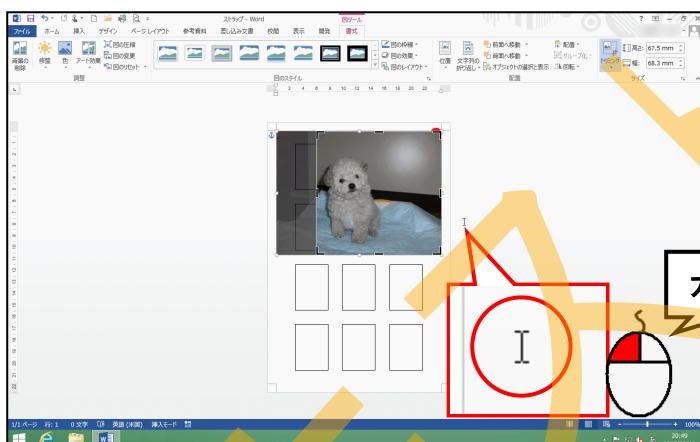
● ドラッグ中のマウスポインターは、「+」になっています。



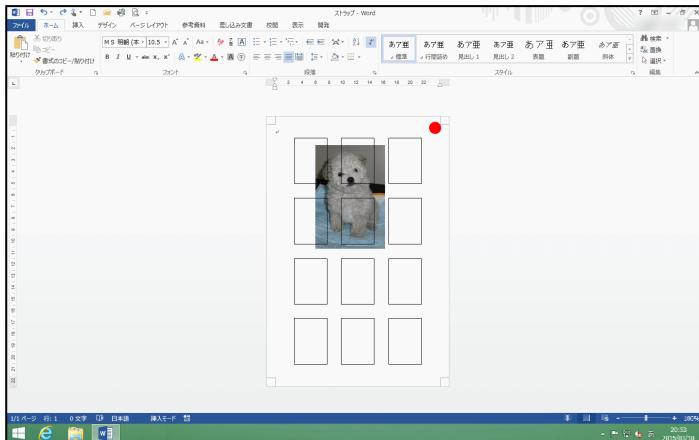
本

トリミングした画像以外の部分にポイントし、クリックしてトリミングを確定します。

カチッ



右、上下もトリミングします。

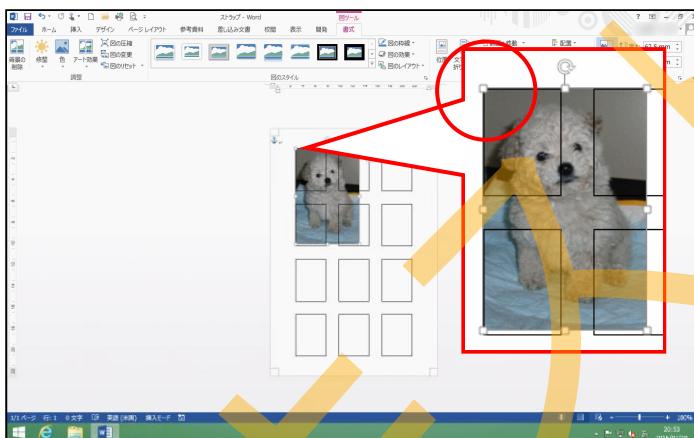


● トリミング後は、画像以外の部分をクリックして、確定しておきましょう。



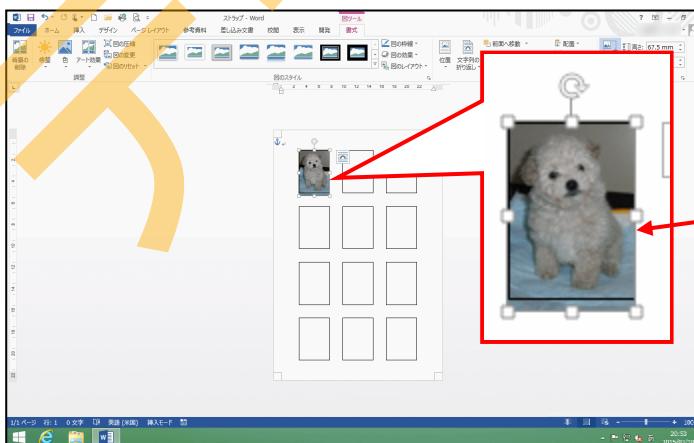
● 引き続き、「犬」の画像の諸設定を行いましょう。

画像の左上の角が、黒枠のガイド上段左の角に配置されるように移動しましょう。



● 画像の移動方法を忘れた方は、P22
(5) 画像を移動するを参照してください。

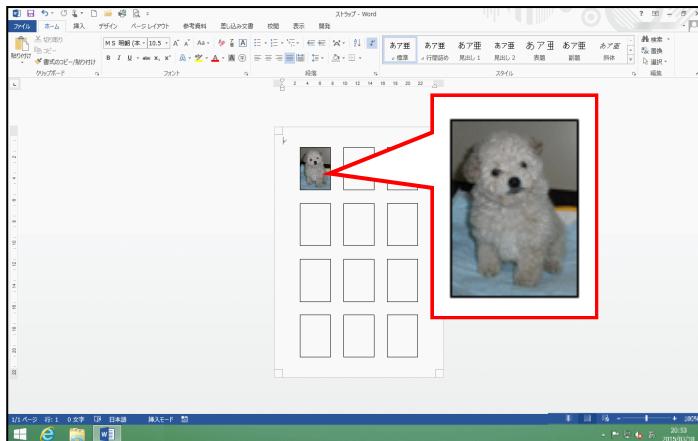
挿入した画像の大きさを調整し、黒枠のガイドに合わせましょう。



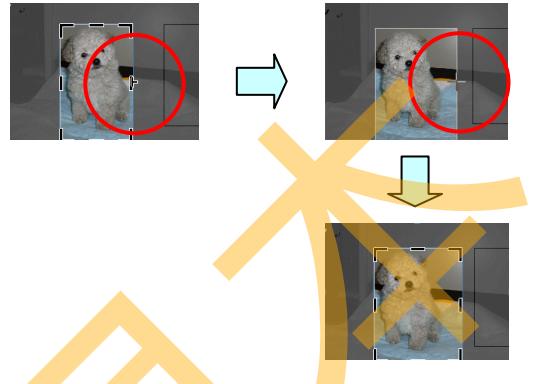
● 画像の大きさの変更方法を忘れた
方は、P24 (6) 画像の大きさを変更
するを参照してください。

● 黒枠のガイドに、画像全体がちょうど収まるように大きさを調整しま
しょう。

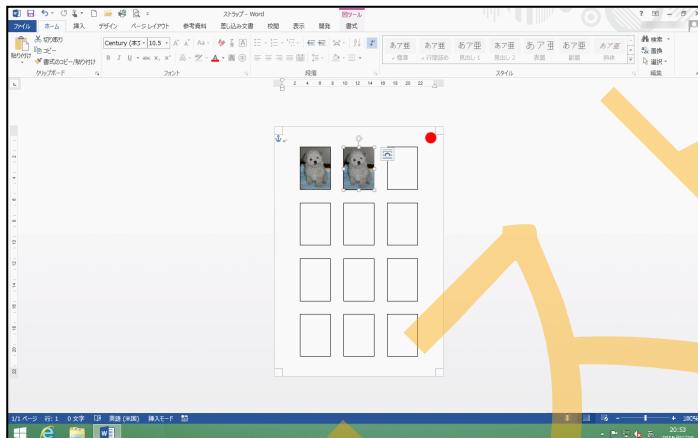
画像がガイドの下枠からみ出ている場合は、再度トリミングを使って調整し、枠内に収めましょう。トリミング後は、画像の外側でクリックして、解除しておきましょう。



- トリミングしすぎた場合は、逆にグレーの方向（外側）にドラッグすると、トリミングする前の画像が表示されます。



挿入した画像を、上段中央の黒枠のガイドの中にコピーしましょう。

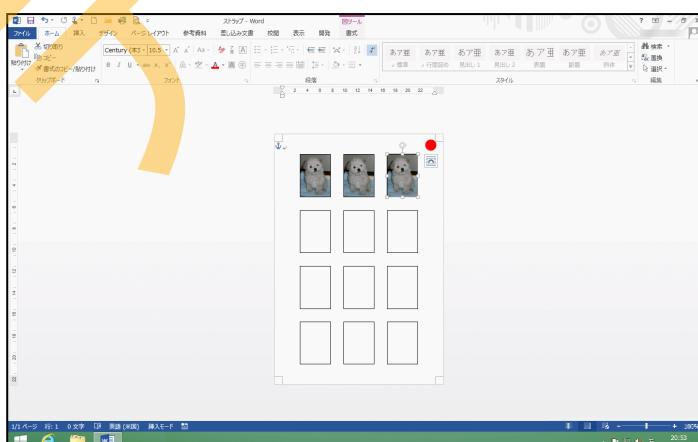


- 画像をコピーする方法を忘れた方は、P26 (7) 画像をコピーするを参照してください。

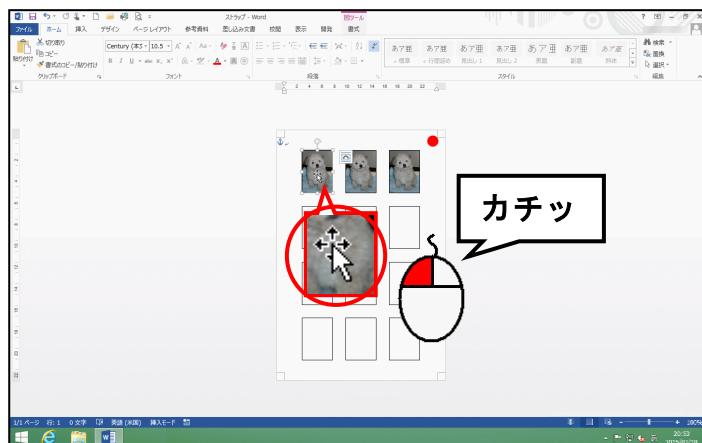
- ストラップには、2枚の画像を使います。ここでは上段と2段目の枠に同じ画像を入れますが、枠ごとに別の画像を挿入して印刷しておくと、いろいろな画像を差し替えて楽しむことができます。



同様に、上段中央の画像を、上段右黒枠のガイドの中にコピーしましょう。



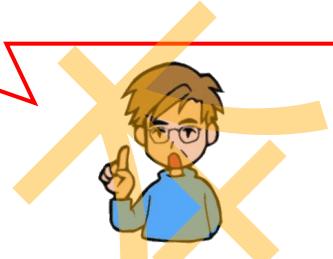
上段の3つの画像を2段目にコピーするため、上段左の画像にポイントし、クリックします。



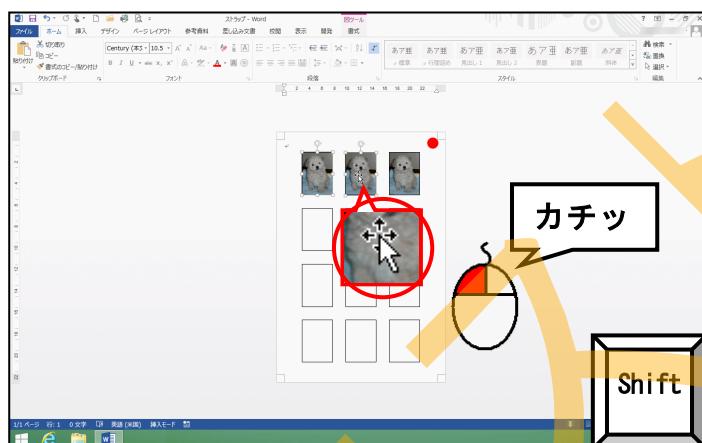
- 画像にポイントすると、マウスポイントが ↑ の形になります。

注意!

- 黒い枠をクリックしてしまうとガイドがすべて選択されるので、注意しましょう。

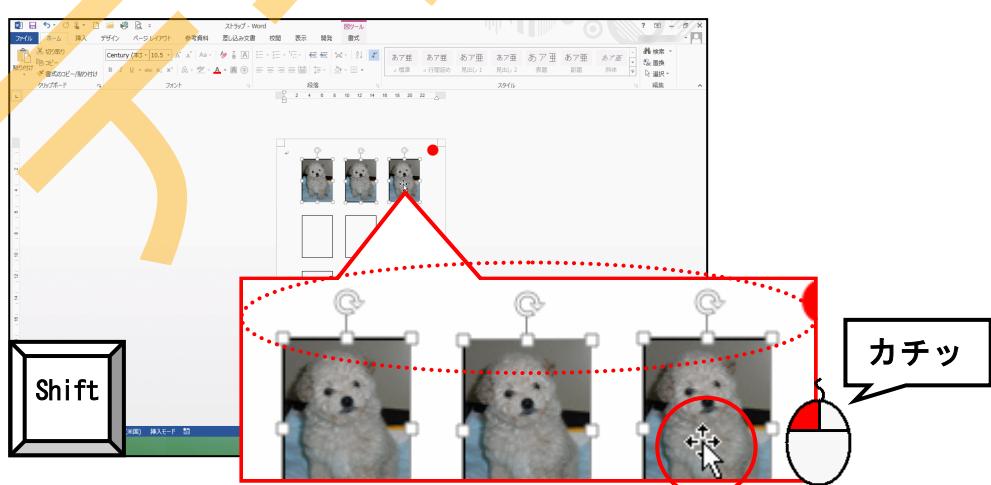


[Shift] キーを押しながら、上段中央の画像にポイントし、クリックします。

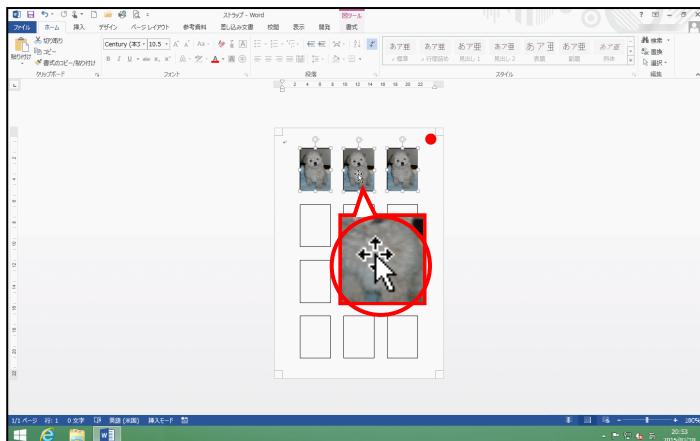


- [Shift] キーを押した状態でクリックすると、上段左と上段中央の画像が同時に選択されます。

[Shift] キーを押しながら、上段右の画像にポイントし、クリックします。



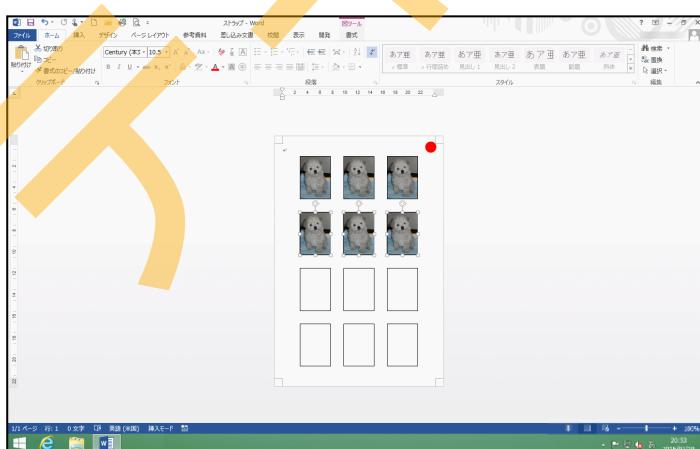
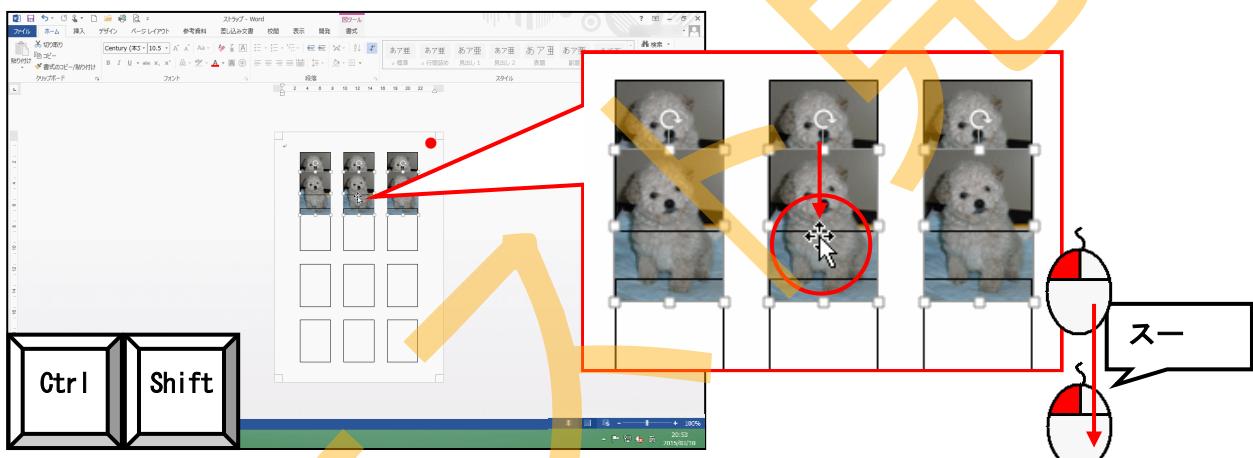
上段中央の画像にポイントします。



●ここでは上段中央の画像にポイントしていますが、今選択している、どの画像にポイントしても同じです。



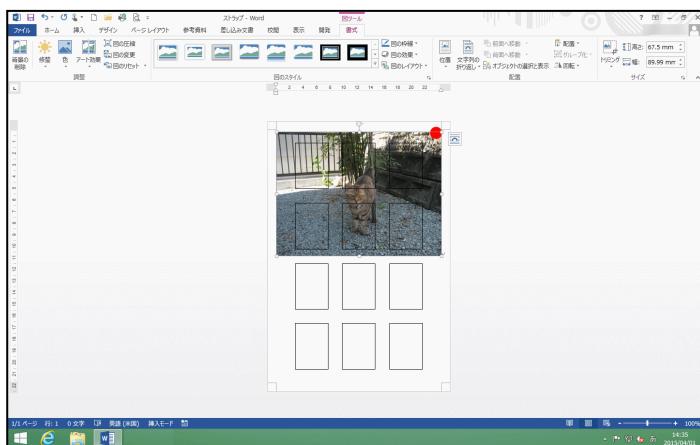
そのまま [Ctrl] キーを先に押し、続けて [Shift] キーを押しながら、2段目の黒枠のガイドの中にドラッグします。



次の操作のために、選択を解除しておきましょう。

●引き続き「猫」の画像を挿入して、諸設定を行いましょう。

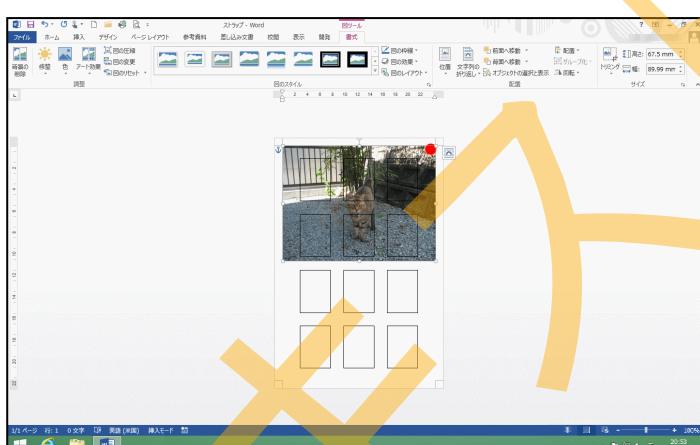
「ドキュメント」の【マグネット&ストラップ作成使用素材】フォルダーの中の【ストラップ】フォルダーから「猫」の画像を挿入します。



●画像を挿入する方法を忘れた方は、P14 (3) 画像を挿入するを参照してください。

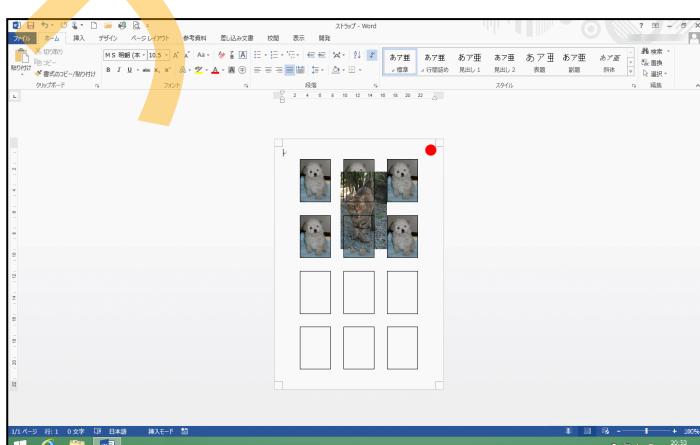


挿入した画像の文字列の折り返しを【背面(D)】に変更します。



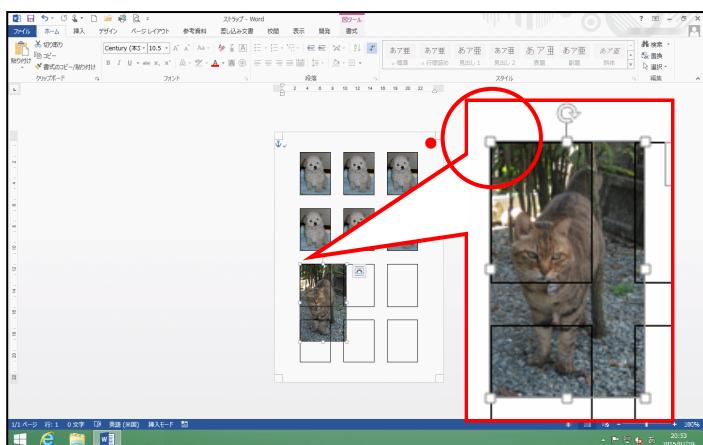
●文字列の折り返しの変更方法を忘れた方は、P20 (4) 文字列の折り返しを設定するを参照してください。

挿入した画像をトリミングします。



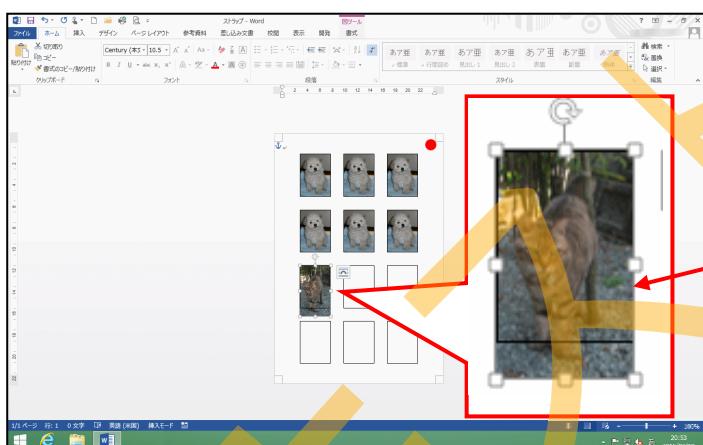
●トリミングの方法を忘れた方は、P45 (2) 画像をトリミングするを参照してください。

画像の左上の角が、黒枠のガイド3段目の左の角に配置されるように移動しましょう。



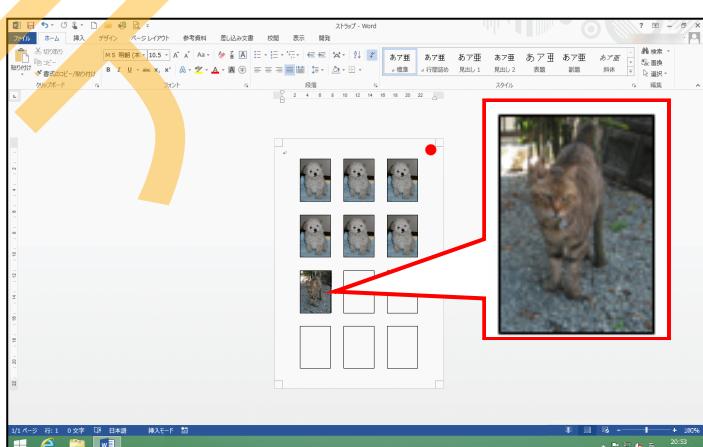
- 画像の移動方法を忘れた方は、P22
(5) 画像を移動するを参照してください。

挿入した画像の大きさを、黒枠のガイドに合わせましょう。



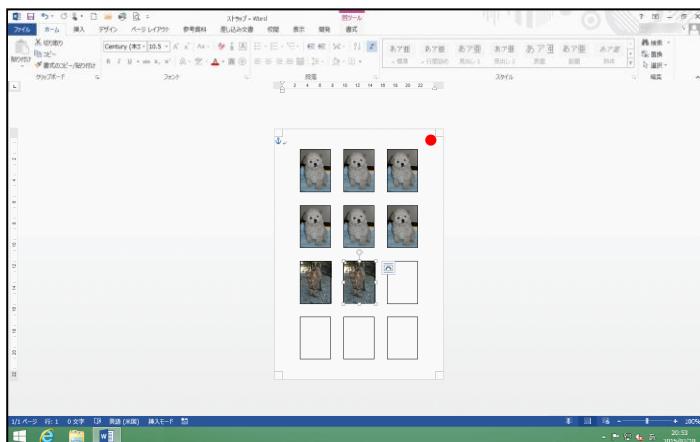
- 画像の大きさの変更方法を忘れた方は、P24 (6) 画像の大きさを変更するを参照してください。
- 黒枠のガイドに、画像全体がちょうど収まるように大きさを調整しましょう。

画像がガイドからはみ出ている場合は、再度トリミングを使って調整し、枠内に収めましょう。トリミング後は、画像の外側でクリックして、解除しておきましょう。



- トリミングしすぎた場合の修正方法を忘れた方は、P49 を参照してください。

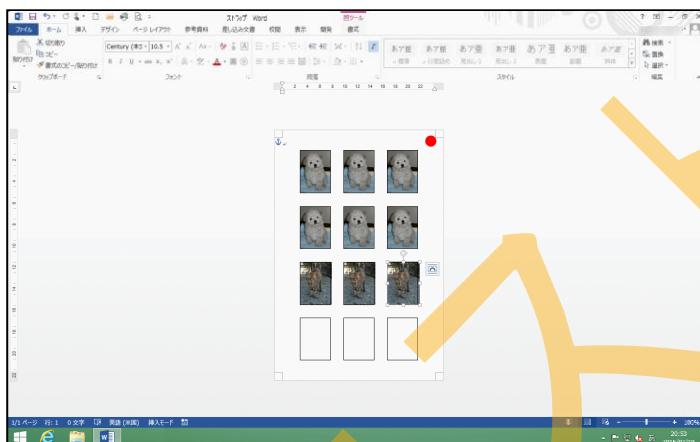
挿入した画像を、3段目中央の黒枠のガイドの中にコピーしましょう。



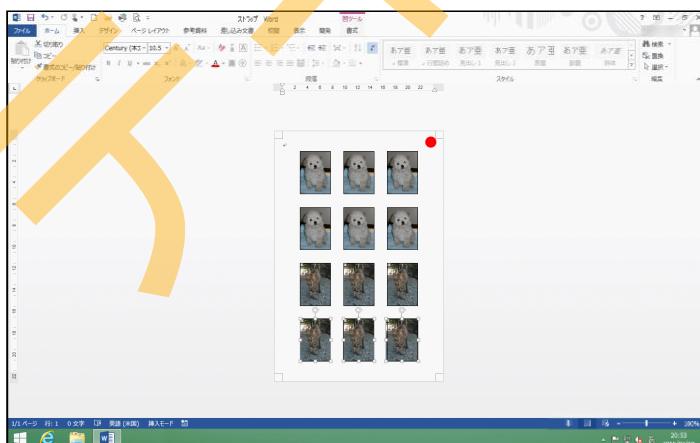
●画像をコピーする方法を忘れた方は、P26 (7) 画像をコピーするを参照してください。



同様に、3段目中央の画像を、3段目右黒枠のガイドの中にコピーしましょう。

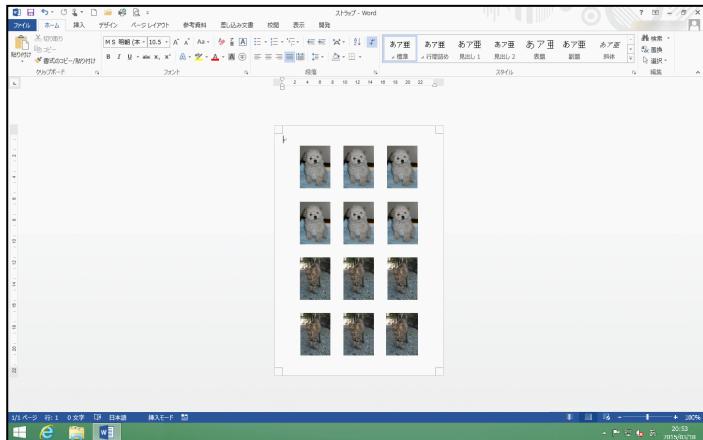


3段目の画像を4段目にコピーします。



●複数の画像を選択、コピーする方法を忘れた方は、P50 の上段から P51 を参照してください。

黒枠のガイドを消します。



●黒枠のガイドを消す方法を忘れた方は、P38 (9) 黒枠のガイドを消すを参照してください。

注意!

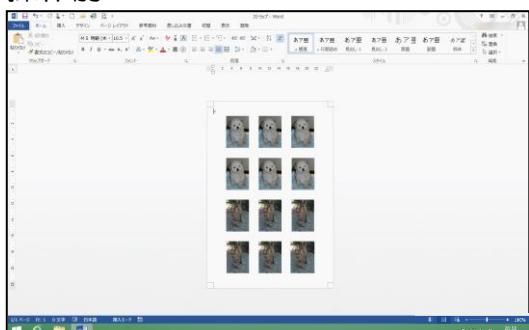
ガイドを削除した後は、挿入した画像の大きさの変更や移動を行わないようにしましょう。この後、印刷時に、用紙とずれてしまします。



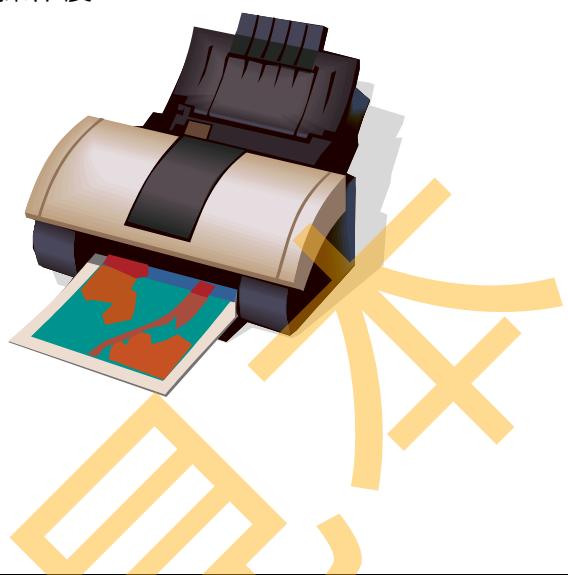
(3) ストラップの印刷

◆ストラップを印刷する方法をマスターしましょう。

操作前



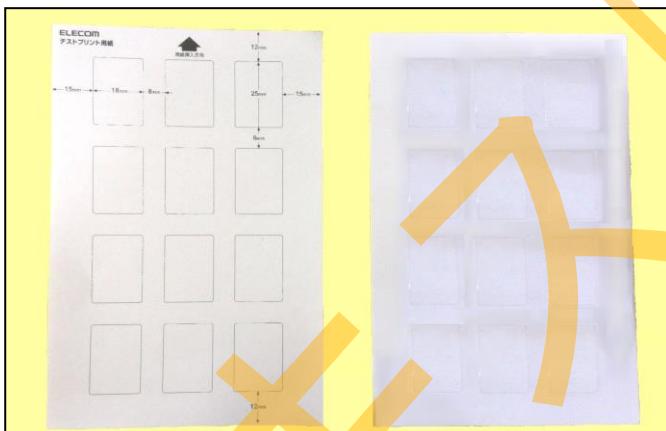
操作後



注意!

操作は下からです！

「手作りストラップ」キットに入っている用紙を、プリンターにセットします。

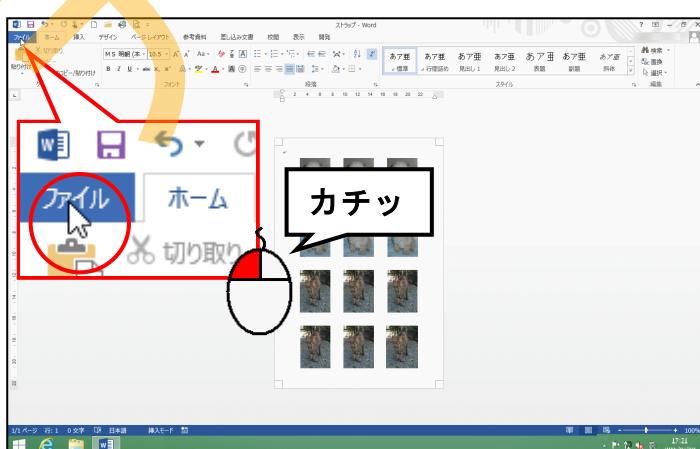


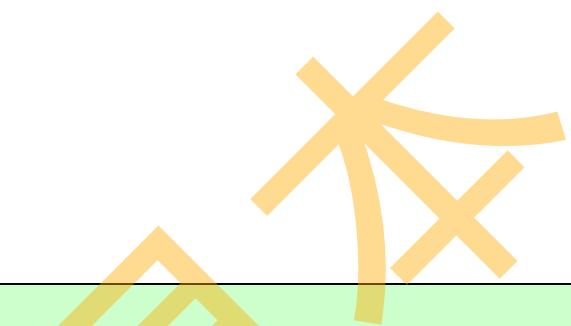
注意!

キットの中には、印刷用紙が1枚と、テストプリント紙が1枚入っています。失敗しないためにも、先にテストプリント紙でプリントをして、画像と用紙の切り込みの位置があつていているかなどを、確認してください。

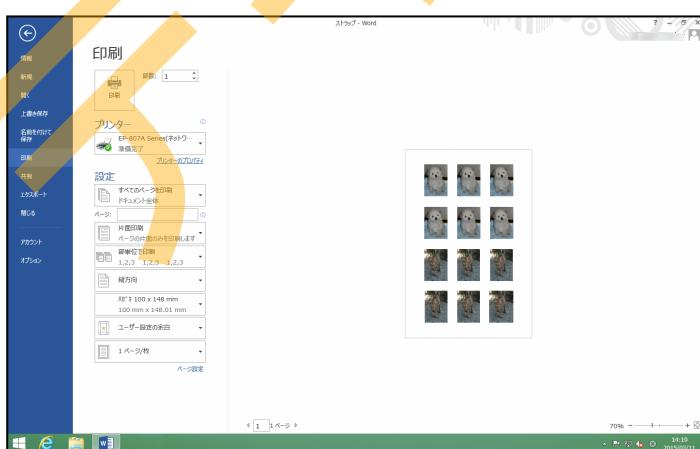
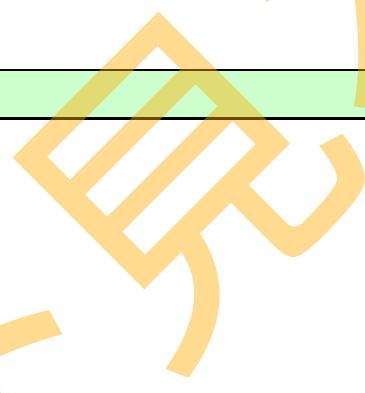


[ファイル] タブにポイントし、クリックします。



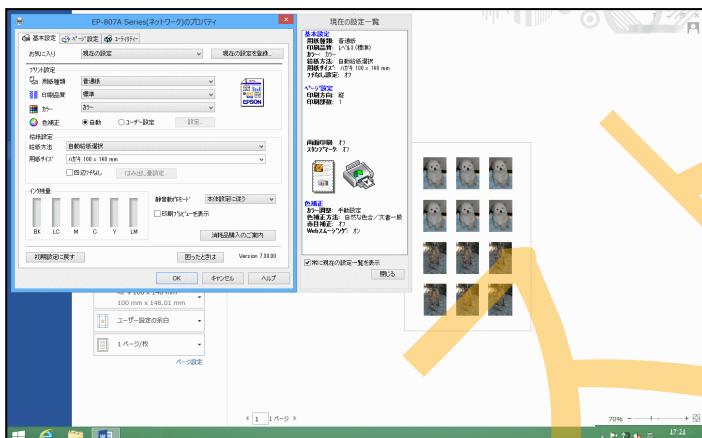
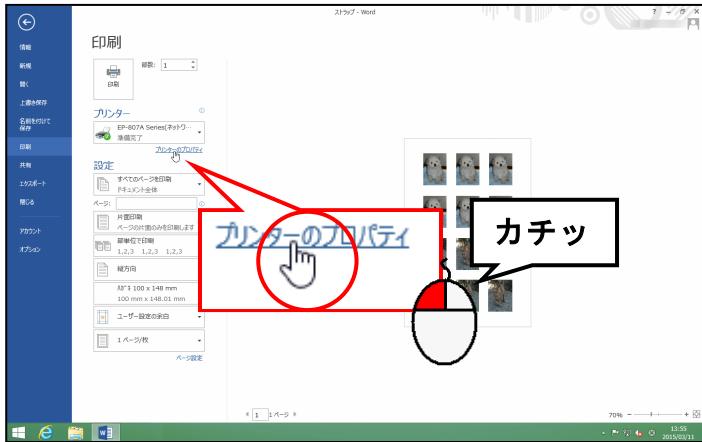


[印刷]にポイントし、クリックします。



● [印刷]をクリックすると、左のように印刷部数や、印刷範囲を設定したり、印刷イメージ（印刷プレビュー）を確認したりする画面が表示されます。

[プリンターのプロパティ] にポイントし、クリックします。

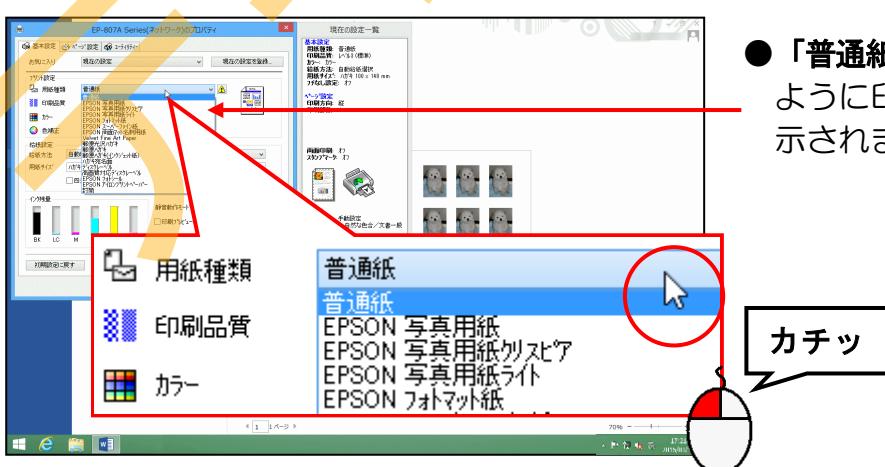


- [プリンターのプロパティ] をクリックすると、[EP-807A Series (ネットワーク) のプロパティ] ダイアログボックスが表示されます。



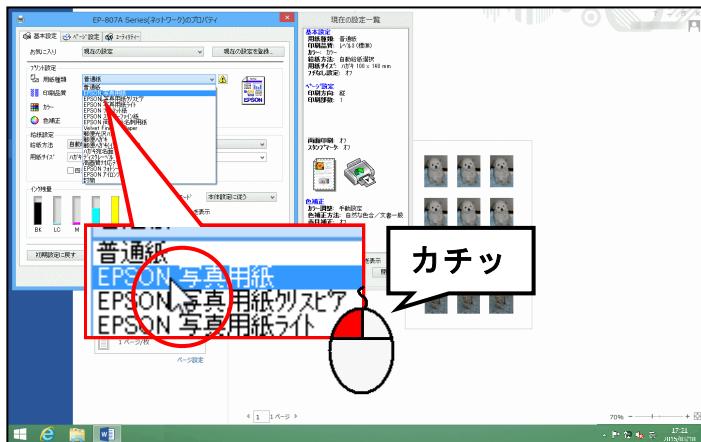
- お使いのプリンターの「メーカー」や「型番」によっては、表示される画面が異なります。

[用紙種類] の「普通紙」にポイントし、クリックします。

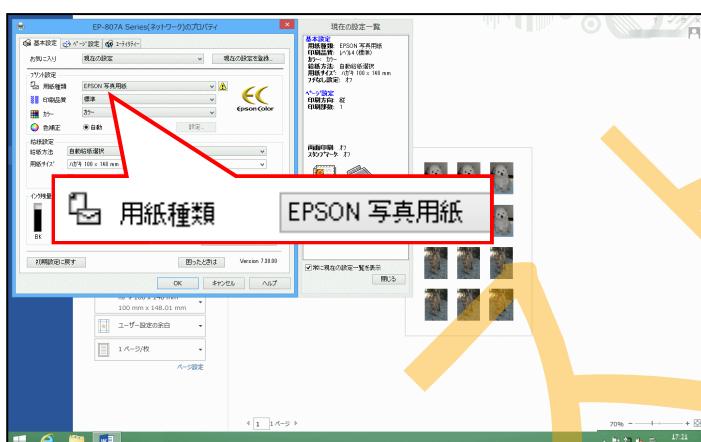


- 「普通紙」をクリックすると、左のように印刷できる用紙の一覧が表示されます。

表示された一覧から「EPSON 写真用紙」にポイントし、クリックします。

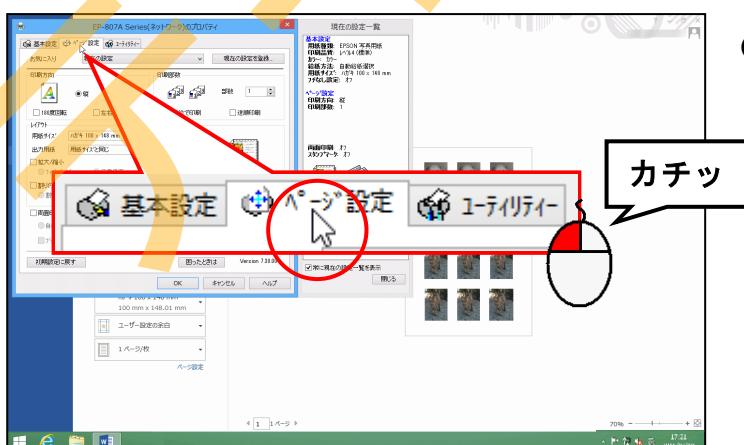


●お使いのプリンターの「メーカー や型番」によって、選択する用紙の 種類や名称が異なりますので、キットに入っている「作り方説明書」 をお読みの上、設定してください。



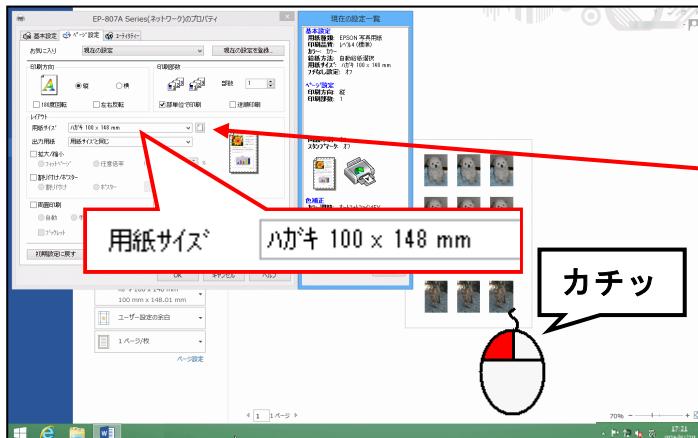
●クリックすると、用紙種類が「EPSON 写真用紙」に変更されました。

ダイアログボックス上部にある【ページ設定】タブにポイントし、クリックします。



●クリックすると、【ページ設定】タブに切り替わり、ダイアログボックス の画面が切り替わります。

[用紙サイズ] と書かれた右側が「ハガキ 100x148 mm」であることを確認します。

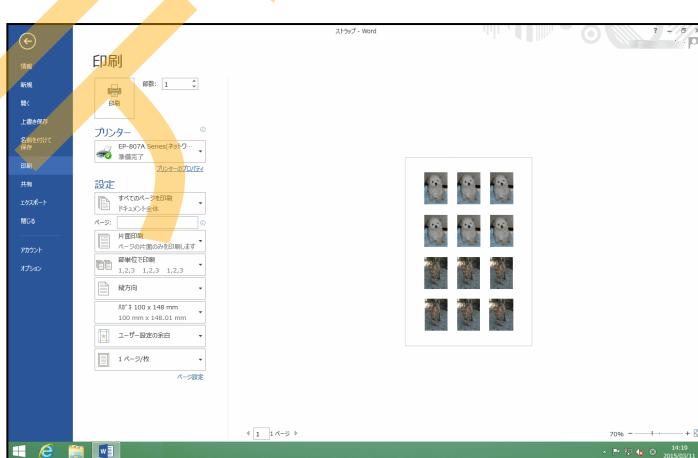
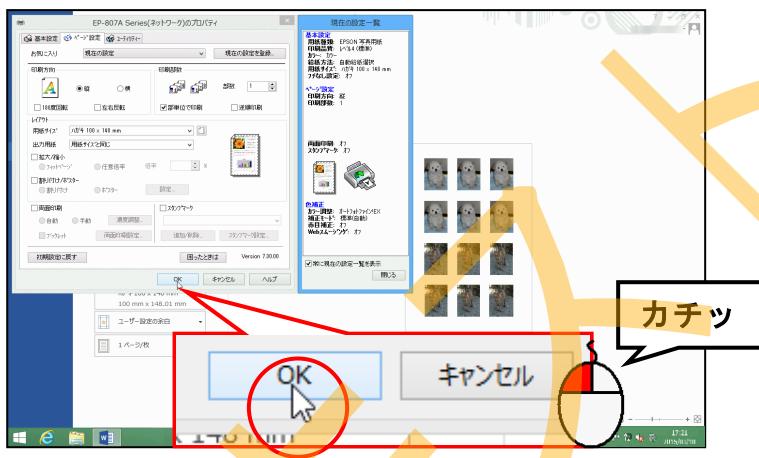


- 「ハガキ 100x148 mm」が表示されていない場合は、用紙サイズ右側の▼をクリックして、「ハガキ 100x148 mm」を選びましょう。ポイントすると、色が以下のように変わります。

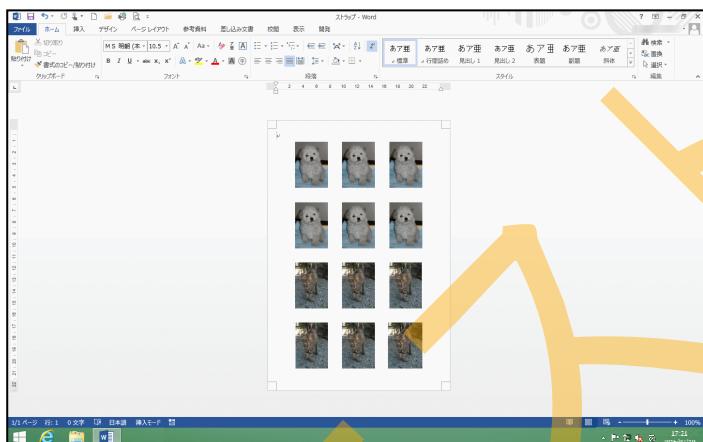
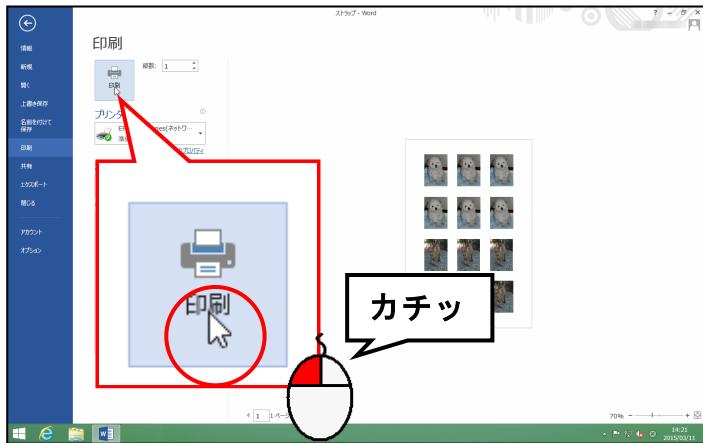


- お使いのプリンターの「メーカー や型番」によって、選択する用紙サイズの名称が異なります

[OK] ボタンにポイントし、クリックします。



[印刷] ボタンにポイントし、クリックします。



画面左上の [上書き保存] ボタンにポイントし、クリックして上書き保存をしてからワードを閉じておきましょう。

●ストラップの作成について

「手作りストラップ」キットに入っている、「作り方説明書」を参考にして、ストラップを完成させましょう。



家のペットをストラップにしてみたの。
スマホにつけて、いつも持ち歩いてるわ。
おばあちゃんに見せたら、孫の写真で
作ってほしいと言われたの。



2015年3月31日 初版 第1刷発行

本書の無断複写複製(コピー)は、特定の場合を除き、著作者の権利侵害になります。

ご連絡先